

志賀村関係資料目録

番号	枝1	枝2	枝3	枝4	表題(内容)	年代	作成	宛先	形態	点数	備考
1					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年二月	同村御百姓・亀吉		冊	1	
2					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年二月	同村御百姓・吉太郎		冊	1	
3					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年二月	同村御百姓・三郎平		冊	1	
4					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・長七		冊	1	
5					両御備吝錢懸之都上納通(飢渴、御軍用)	安政三年七月	志賀村地肝入・五郎兵衛、同肝入・弥太郎		冊	1	
6					御年始被下覚	明治九年一月			冊	1	
7					御年始被下覚	明治七年正月一日より			冊	1	
8					名取郡南方志賀村月溜銭ヲ以米御備候分買方通帳	慶応三年	肝入・孫太郎		冊	1	
9					名取郡南方志賀村月溜銭ヲ以米御備之分買方通帳	慶応三年	肝入・孫太郎		冊	1	
10					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年二月	同村御百姓・惣吉		冊	1	
11					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年二月	同村御百姓・庄吉		冊	1	
12					名取郡南方志賀村山立獵師鉄砲五目并名取調書(袖書き)元治元年十月四日御目付御泊二而書上扣	元治元年十月	肝入・孫太郎		冊	1	
13					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢附渡仮通帳	慶応元年	北目地分入作・養三郎		冊	1	
14					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年二月	同村御百姓・弥七		冊	1	
15					名取郡南方小川村月溜銭ヲ以米備之分買方通帳	慶応三年	肝入・孫太郎		冊	1	
16					名取郡南方長谷村月溜銭ヲ以米備之分買方通帳	慶応三年	肝入・孫太郎		冊	1	
17					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・源吉		冊	1	
18					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・未五郎		冊	1	
19					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・市三郎		冊	1	
20					名取郡志賀村岩蔵寺修堂金借附面付帳	文政五年十一月五日			冊	1	
21					慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・泉治		冊	1	
22					名取郡南方志賀村之内川中二死居候者在之候二付御披露申上候	嘉永三年七月三日	名取郡南方志賀村組頭・三郎平(印)、肝入・五郎兵衛(印)	大肝入・小野兵衛殿	冊	1	
23					覚(太政官高札之事、私等困地売買停止之事など一ツ書書留帳)	明治二年八月	名取県・御役所		冊	1	
24					明治六年第十五大区名取郡南方小七区志賀村在高書上	明治六年	戸長・高橋孫太郎		冊	1	
25					[名取県布達書留](版籍奉還関係、今般古地人民 御奉還改而藩知事江為蒙 仰候二付従前之御領地ハ支配)	明治二年八月	名取県・御役所		冊	1	
26					明治六年第十五大区名取郡南方小七区小川村在高書上	明治六年	戸長・高橋孫太郎		冊	1	

志賀村関係資料目録

27				[村内死者不明者持物書上綴]	嘉永二年閏四月	肝入・五郎兵衛		冊	1	
28				名取郡南方志賀村厩元在馬御改帳	明治四年	戸長・高橋孫太郎		冊	1	
29				小川村高調(固着のため開披不可)					1	開披不可
30				[借用書留帳](文政八年十一月岩蔵寺屋勘定当年より三拾両)	文政八歳十一月			冊	1	
31				諸上納代金上納通	天保三歳六月	肝入・六三郎		冊	1	
32				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓勇太郎改・勇五郎		冊	1	
33				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・新吉		冊	1	
34				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・忠吉		冊	1	
35				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・孫治		冊	1	
36				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・与八		冊	1	
37				元治二年春名取郡南方志賀村本年買罷石垣組揚御普請御入料請払	元治二年五月	肝入・孫太郎		冊	1	
38				[寺社境内桑植につきなど関係書類綴]	十月三日～十日	名取郡御役所、大庄屋・大友留蔵	南北大庄屋へ、孫吉郎殿	冊	1	
39				古内弘見様より天保八年種籾拝借被成下分嘉永四年より末拾ケ年賦を以返納貸附留附帳	嘉永四年十二月	地肝入・五郎兵衛		冊	1	
40				(石之通宮沢左守銘簿を御百姓各人毎小割相極候条兼而之通当霜月中屹度皆済可上申候以上)	文久三年十月	村田廉治(印)、木村栄治(印)、岡与次右衛門(印)	肝入・孫太郎殿	冊	1	虫損甚
41				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・与市郎		冊	1	
42				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・幸吉		冊	1	
43				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・栄蔵		冊	1	
44				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・徳左衛門		冊	1	
45				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・弥兵次		冊	1	
46				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・勇五郎		冊	1	
47				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・市四郎		冊	1	
48				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・庄兵衛		冊	1	
49				此度西 御丸御普請御手伝御用被蒙仰候二付名取志賀村御手伝金高人頭割ノ分取立御回判帳	嘉永六年	仮肝入・孫太郎		冊	1	
50				名取郡志賀村岩蔵寺持高之内御地頭様御知行前立附覚帳	嘉永元年ヨリ十二月	地肝入・五郎兵衛		冊	1	覚書付(岩蔵寺之覚 嘉永三年分)
51				文政拾貳年十一月岩蔵寺金勘定巻割利足ヲ以取立	文政拾貳年十一月			冊	1	虫喰い破損大
52				[洞林寺境内百姓地に関する件](北長谷村長谷寺和尚病氣に付書状、当村御百姓幸八郎女さき不りに付書状など寺請証文関係)	嘉永二年三月三日	曹洞宗 洞林寺	大肝入 小野乙兵衛殿	冊	1	
53				名取郡南方長岡村厩元在高御改帳	明治五年	二等戸長・高橋孫三郎		冊	1	

志賀村関係資料目録

54				〔安政六年志賀村寺社関係横帳二帳一綴〕(安政六年春名取南方志賀村庄蔵田畑受并正光院田受三郎平其吉田畑受崩四ツ浦猿浦石垣御普請御入料請払帳)、(安政六年春名取南方志賀村庄兵衛田畑受并正光院三郎平其吉田畑崩四ツ浦猿浦石垣御普請江召仕御人足日払帳)	安政六年	肝入・孫太郎		冊	1	表紙追記「五月廿九日孫蔵殿、上様」
55				(金子の返済状況についての書付)	(近世)			冊	1	
56				名取郡南方長岡村厩ニて在馬御改帳扣	明治四年	無捻・高橋倉治		冊	1	
57				名取郡志賀村岩蔵寺修堂金借附帳	文政三年九月			冊	1	
58				〔宗門改帳〕(名取南方志賀村曹洞宗洞林寺)	嘉永二年三月	肝入・五郎兵衛		冊	1	
59				〔正光院留守居名歳書上綴〕	嘉永二年二月八日～三月八日	志賀地肝入・五郎兵衛		冊	1	
60				名取南方志賀村山立獵師鉄炮拾挺之内(右之者共所持鉄炮寸尺玉目相改め相違無御座 中略 舟岡様御家中清水豫之助殿江預り置候段)	文久二年八月	肝入・孫太郎		冊	1	
61				名取郡南方志賀村之内川中二死居候者在之二付御披露申上候	嘉永三年七月三日	名取郡南方志賀村百姓・三郎平、肝入・五郎兵衛	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	
62				安政二年岩蔵寺金壹年残金取立帳	安政二年			冊	1	
63				文政五年名取志賀村岩蔵寺大般若奉加取立金代請取通帳	文政五年四月十六日より	肝入・六三郎		冊	1	
64				〔正光院留守居山伏関係文書綴〕	嘉永二年三月～三月九日	同村肝入・五郎兵衛		冊	1	
65				志賀村岩蔵寺本年残金取上帳	安政三年十一月五日			冊	1	
66				名取郡南方志賀村御蔵入東畑荒所起返之地安政五年より地形を以御引除別植小割帳	文久三年	肝入・孫太郎		冊	1	
67				名取郡志賀村出入帳	安政四年二月朔日	組頭・米吉(印)、同・安吉(印)、同・惣吉(印)、同・与三郎(印)、肝入・孫太郎(印)		冊	1	
68				名取郡南方志賀村散田代御百姓願奉申上候御事	明治二年正月	名取郡南方志賀村正光院跡地江代山伏願人・寛蔵(印)ほか	大肝入・大友富蔵殿	冊	1	
69				名取郡南方小川村月溜銭ヲ以米御備之分買方通帳	慶応三年	肝入・孫太郎		冊	1	
70				名取郡南方長岡村月溜銭ヲ以米御備之分買方通帳	慶応三年	肝入・孫太郎		冊	1	
71				〔土手直石垣組揚等に付御人分日払帳二帳一綴〕	元治元年五月	肝入・孫太郎		冊	1	
72				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・萬吉		冊	1	
73				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預ケ諸上納金代并諸拝借金等請払附渡通帳	慶応元年	同村御百姓・惣吉		冊	1	
74				〔文久元年御入料諸払並人足日払帳二帳一綴〕	文久元年五月	肝入・孫太郎		冊	1	
75				名取郡志賀村出入帳	安政七年二月	与頭・久米太郎、同・左吉、同・惣吉、(一名破損のため判読不可)、肝入・孫太郎		冊	1	

志賀村関係資料目録

76				名取郡南方志賀村厩元在馬御改帳	明治五年	二等戸長・高橋孫太郎		冊	1	
77				名取郡南方志賀村御蔵入新田荒所地返之地 安政五年より地形を以御引除御物成前様小割帳	文久二年	肝入・孫太郎		冊	1	
78				志賀村岩蔵寺無住二付兼帯柴田郡足立村袋 徳寺長町普門寺二被居候而上京被致候二付御 手伝金割合	嘉永六年四月			冊	1	
79				名取郡南方志賀村御蔵入米畑小割帳	文久三年	肝入・孫太郎		冊	1	
80				[明治三年より貸金残金書留帳]	明治三年			冊	1	
81				名取郡南方志賀村減人帳	安政七年二月 朔日	組頭・米吉 (印)、同・安 吉(印)、同・ 惣吉(印)、 同・与三郎 (印)、肝入・ 孫太郎(印)		冊	1	
82				名取郡南方志賀村御蔵入新田当毛御改御物 成格小割帳	文久三年	肝入・孫太郎		冊	1	
83				志賀村岩蔵寺金利足取立帳	文久元年十一 月五日	組頭・庄兵 衛、与頭・久 米太郎、同・ 安吉、同・惣 吉、同・太蔵、 肝入・孫太郎		冊	1	
84				[山伏関係書類綴](名取郡南方志賀村百姓並 山伏正光院留守居玄了倅両仲持道具書上ほ か)	嘉永二年閏四 月	名取郡南方志 賀村曹洞宗・ 洞林寺		冊	1	
85				名取郡志賀村古内長十郎様より御軍用御備金 并御百姓難治病凌之安政二年より三ヶ年春銭 懸御備金取立帳	安政二年七月	地肝入・五郎 兵衛		冊	1	
86				名取郡南方小川村厩元在馬御改帳	明治四年	村長・高橋孫 太郎		冊	1	
87				名取郡南方志賀村本地荒所起返之地安政五 年方地形を以御引除御物成別植小割牒	文久二年	肝入・弥太郎		冊	1	
88				[書状綴](当村正光院江借家之義、死亡につ き)	嘉永三三月七 日	肝入・五郎兵 衛	大肝入・小野 乙兵衛殿	冊	1	破損甚
89				志賀村岩蔵寺金貸附本帳	文久元酉年十 一月五日	組頭・庄兵 衛、与頭・久 米太郎、同・ 安吉、同・惣 吉、同・太蔵、 肝入・孫太郎		冊	1	
90				[名取郡志賀村駒口御利紙上納綴]	安政六年十二 月	御利肝入・孫 太郎		冊	1	
91				名取郡南方志賀村山立獵師鉄砲持主	文久三年八月	肝入・孫太郎		状	1	
92				名取郡南方志賀村減人帳	万延二年二月 朔日	肝入・孫太郎		冊	1	
93				安政六年春名取郡南方志賀村当秋御普請被成 置證文積書上	安政五年十月	肝入・孫太郎	大肝入・大友 富蔵殿	冊	1	破損甚、判読難
94				仙台藩郷村編舎伍帳條約	辛未三月			冊	1	
95				名取郡南方志賀人数一紙書上	嘉永五年二月 朔日	五郎兵衛		冊	1	破損甚
96				[村内米書上](95の続きか)	(近世)			冊	1	破損甚
97				名取郡南方志賀村沓紙割帳	天保十五年九 月	肝入・五郎兵 衛		冊	1	付箋挟込
98				[岩蔵寺金書上綴]	文政四年十一 月			冊	1	破損甚
99				文政七年十一月岩蔵寺金勘定当年より沓割利 足取立	文政七年十一 月			冊	1	

志賀村関係資料目録

100				[名取南方志賀村駒口利紙上納綴]	慶応四年二月	御利肝入・孫太郎		冊	1	
101				[借金利足支払関係書類]	文久三年	志賀村・惣兵衛		冊	1	破損甚
102				[鉄砲持関連](下書き)	(近世)七月廿五日	孫太郎		冊	1	
103				[寺請証文か綴](出人など)	元治元年十二月	南長谷村肝入・庄七	志賀村肝入・孫太郎	冊	1	
104				[書状](馬借合方御備金之内無御利足年賦返納拝借被求下候)	嘉永六年十月	与頭・長蔵、同・亀吉、同・三郎平、同・太蔵、肝入・孫太郎	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	
105				[安政二年村内借金手形書上帳]	安政二年十一月			冊	1	
106				名取郡南方志賀村御百姓庄兵衛申上候御事	元治元年十一月	肝入・孫太郎	大肝入・富蔵殿	冊	1	
107				[寺借用関係覚書](綴紐あるも一紙、前後欠か)	(近世)			冊	1	前後欠か
108				乍恐名取志賀村御百姓庄兵衛申上候御事	元治二年二月	与頭・久米太郎(印)、同・安吉(印)、同・惣吉(印)、同・太蔵(印)、肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵殿	冊	1	
109				[岩蔵寺金村内金銭利足上納綴]	嘉永六年九月	仮肝入・孫太郎	岩蔵寺様	冊	1	破損甚
110				[岩蔵寺附金貸付返納並利足上納綴]	嘉永六年九月	仮肝入・孫太郎	岩蔵寺様	冊	1	
111				岩蔵寺様御分御年貢覚	文化十二年			冊	1	
112				[山伏関係書類](山伏人数調書上)	明治二年正月か	与頭・与市郎(印)、同・久米二郎(印)、同・安吉、同・惣吉、肝入・孫太郎ほか	大肝入・大友富蔵殿	冊	1	
113				名取郡南方志賀村散田代御百姓願届二申上候御事	明治二年正月	願入・寛蔵(印)、同親類与合・三郎平(印)、同其吉(印)、同与頭・与市郎(印)、同・久米太郎(印)、同・安吉(印)、同・惣吉(印)、孫太郎(印)	大肝入・大友富蔵殿	冊	1	破損甚
114				徙移御祝儀申請帳	文化十四年十二月八日	岩蔵寺		冊	1	
115				名取南方志賀村名歳書上	嘉永二年三月	肝入・五郎兵衛		冊	1	
116				[安政六年抜入田畑調書]	安政六年五月			冊	1	
117				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢附渡返通帳	慶応元年	堀内村より入作・十右衛門		冊	1	
118				乍恐名取郡南方小川村御百姓亀右衛門口上書ヲ以奉願申上候御事	安政七年二月	御百姓・亀右衛門	志賀村肝入・孫太郎殿、当地肝入・八十次殿	冊	1	

志賀村関係資料目録

119				名取郡南方志賀村馬買入金拝借被成下度 肝入与頭共奉願上候御事	天保十年九月	名取郡南方志賀村組頭・亀次、同・三郎平、同・嘉蔵、同・太蔵、同・甚助、肝入・五郎兵衛	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	
120				名取郡南方志賀村当歳馬調書上	(年号判読不可)六月	与頭・長蔵(印)、同・亀吉(印)ほか	判読不可	冊	1	破損甚
121				名取郡南方志賀村当歳馬調書上(写しか)	嘉永四年六月	与頭・長蔵、同・亀吉、同・三郎平、同・太蔵、肝入・五郎兵衛	式才横目・源四郎殿、式才肝入・孫三郎殿	冊	1	
122				名取南方志賀村当秋御普請證文積り書上(扣)	天保十五年六月	与頭・長蔵、亀吉、三郎平、太蔵、肝入・五郎兵衛	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	
123				明治四年名取南方志賀村出人帳	明治四年			冊	1	
124				乍恐名取志賀村御百姓庄兵衛申上候御事	元治元年十二月	右・庄兵衛(印)、親類組合・泉次(印)	肝入・孫太郎殿	冊	1	
125				名取南方志賀村御百姓太蔵久蔵与市郎弥惣右衛門新十郎久米二郎口上書ヲ以奉願上候御事	文久三年六月	志賀村鉄砲持主・久蔵(印)、同同・弥惣右衛門(印)、同同・与市郎(印)ほか	大肝入・大友富蔵様	冊	1	
126				名取南方志賀村母馬買入金無御利足弘化四年より来拾ヶ年賦返納拝借被成下度左二奉願候	弘化三年八月	与頭・長蔵、同・亀吉、同・三郎平、肝入・五郎兵衛ほか	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	破損甚
127				[寺請関係証文綴](小川村縁組出人、切支丹類族等も無御座候)	文久三年十二月	長谷南組頭人・伊三郎(印)ほか	小川村肝入・孫太郎殿	冊	1	
128				[寺請関係証文綴](志賀村縁組出人、切支丹類族に無御座候)	文久三年十二月	北長谷村肝入・太郎右衛門(印)ほか	志賀村肝入小川村兼帯・孫太郎殿	冊	1	
129				[志賀村内殺害事件調書]	(近世)四月廿二日		小野乙兵衛殿	冊	1	
130				名取郡南方志賀村御百姓庄兵衛口上書以申上候御事	元治元年七月	庄兵衛、親類与合・泉次	肝入・孫太郎殿	冊	1	
131				名取郡南方志賀村山立獵師鉄砲持主	(近世)			冊	1	後欠か
132				[志賀村馬買入につき肝入へ願上御事]	天保十二年九月	名取郡南方志賀村組頭・亀吉、三郎平ほか	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	破損甚、判読難
133				[名年齢書上か]	嘉永二年三月			冊	1	破損甚、判読難、前欠か
134				御事始(開披不可、内容不明)	三月廿日			冊	1	開披不可、前欠(表紙欠)か
135				第十五大区之内小七区番号并伍組判鏡調書上(陸前名取郡南方志賀村小川村長岡村三色吉村)	(近代)	小七区志賀村名代・高橋亀吉ほか	宮城県御庁	冊	1	
136				[小川村分地持物調]	天保八年二月十八日			冊	1	
137				[名簿](明治初期か)	(近代)			冊	1	破損甚
138				金代貸附諸扣帳	安政四年春月吉日	高橋孫太郎		冊	1	

志賀村関係資料目録

139				文久元年諸買入(綴の一部か)	文久元年			冊	1	綴紐あるも一紙、前後欠か
140				文久貳年七月廿一日より松本弥平様齋岱寺郎様御出被成置取押候御鉄砲御改二付	文久貳年七月廿一日			冊	1	
141	1			[紐]					1	141全体を括る
141	2			名取南方志賀村山立獵師共左二申上候(鉄砲関係)	明治貳年六月	同村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	冊	1	
141	3			名取南方志賀村山立獵師事左二申上候(鉄砲関係)	明治貳年己ノ六月	同村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	冊	1	
141	4			名取南方北長谷村山立獵師共鉄砲持主面附左二申上候	慶応四年十一月	肝入・十郎太(印)		冊	1	
141	5			[書状](急用、鉄砲召上の件)	慶応四年五月十日	大友富蔵(印)	千田吉殿	状	1	後欠
141	6			[志賀村外四ヶ村より集積鉄砲書上帳](志賀村、長谷村、三色吉村、小川村)	文政四年二月五日	地肝入・五郎兵衛	上	冊	1	
142				文化六年岩蔵寺様御年貢出高書出代相済壹貫六百三十三文米拾口四斗六升	安政四年二月五日	地肝入・五郎兵衛		冊	1	
143				乍恐名取志賀村御百姓庄兵衛申上候御事	元治元年十二月	右・庄兵衛、親類与合・泉次	肝入・孫太郎殿	冊	1	
144				志賀村岩蔵寺金貸附本帳	安政四年十一月五日			冊	1	
145				乍恐名取郡南方志賀村御百姓庄兵衛申上候御事	〇〇年七月	右・庄兵衛、親類組合・泉次、親類・齋之助、組合・万五郎	肝入・孫太郎殿	冊	1	破損甚
146				覚[預金残金書留帳]	(安政五年)			冊	1	
147				明治四年名取郡南方志賀村減入帳	明治四年			冊	1	付紙有(朱書)
148				志賀村山立獵師鉄砲持主名前書上	文久二年二月	肝入・孫太郎		冊	1	
149				乍恐名取志賀村御百姓庄兵衛口上書を以奉願候御事	慶応貳年三月	志賀村御百姓・庄兵衛	肝入・孫太郎様	冊	1	
150				[古内長十郎様より勅借につき書留帳]	安政三年二月～三月		肝入・孫太郎様	冊	1	
151				名取南方志賀村馬買入金拝借被成下度肝入与頭共奉願候事	天保十一年四月	名取郡南方志賀村与頭・亀吉、同同・三郎平、肝入・五郎兵衛ほか	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	
152				[志賀村岩蔵寺金関係書類](岩蔵寺金貸附本帳、利足取立帳など)	文久二年十一月五日			冊	1	破損甚、一部開披不可
153				名取郡南方志賀村山主獵師鉄砲玉目并各調案書上	慶応参年九月	肝入・孫太郎		冊	1	
154				[証書綴](右之通上納代金)	安政五年正月廿四日～安政五年六月十五日	渡辺哲平(印)	肝入・孫太郎殿	冊	1	
155				[証書綴](朱馬四匹、送りなど)	安政三年三月十二日	高沢伝治(印)	志賀村肝入・五郎兵衛殿	冊	1	
156				志賀村岩蔵寺利足金取立帳	安政四年十一月十五日			冊	1	
157				[書状](庄兵衛願の件か、破損甚のため内容判読難)	元治元年九月	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	冊	1	破損甚、破損のため判読難
158				[書状下書き]名取南方右之通志賀村御百姓庄兵衛願申上候二付申上候	元治元年九月	孫太郎	大肝入・大友富蔵殿	冊	1	
159				[書状下書き](志賀村御留銀についてなど)	亥ノ七月五日	志賀村肝入・孫太郎	岩沼町肝入・伝吉様、同検断・与右衛門様	冊	1	
160				覚(貸金利足書留帳)	嘉永七年八月			冊	1	
161				[書状綴]				冊	1	161-1～161-7 七枚含む破損甚

志賀村関係資料目録

161	1			[書状](大ひなた山之儀)	二月十一日	小川村同・八十治	志賀村肝入・孫太郎様	J状	1	破損甚
161	2			[書状](大ひなた江小川村之者共)	二月十一日	小川村同・八十治	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	破損甚
161	3			[書状](大ひなた江罷越薪木取方仕舌駄ツハ)	二月二日	小川村・八十治	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	破損甚
161	4			[書状](大ひなた山之儀口口口村江)	正月二日	小川村同・八十治	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	破損甚
161	5			[書状](大日向入合之儀)	二月二日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十治様	状	1	破損甚
161	6			[書状](大ひなた山之儀)	正月廿七日	小川村肝入・八十治	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	破損甚
161	7			[書状](大ひなた山江御取合見分日取之儀)	正月晦日	小川村・八十治	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	破損甚
162				乍恐名取郡志賀村塩ノ入堤守茂左衛門子幸八奉願候御事	天保二年正月	志賀村御百姓・幸八(印)	大肝入 大友栄左衛門殿	冊	1	
163				借用申証文之事	慶応三年五月	志賀村地肝入借主・勇五郎・同・幸吉ほか六名	岩沼北町鎌田屋・孫右衛門殿	冊	1	
164				名取南方志賀村御百姓五郎兵衛奉願候御事	天保十三年十月	志賀村炭焼願人肝入・五郎兵衛(印)、右御役金請合同村御百姓・円治(印)		冊	1	
165				金子借用証文之事	文久口年十一月	志賀村借主・久米太郎、岩沼請合人・勇助ほか	志賀村肝入・判読不可殿、小川村判読不可殿	冊	1	破損甚
166	1			[包紙]		富沢村仮肝入・甚兵衛	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	166全体を包む
166	2			[書状](地付山苧取候ハハ)	六月十七日	富沢村仮肝入・甚兵衛	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
166	3			[書状](拙者野山へ志賀村庄兵衛草かり致候所富沢村義蔵取押申候)	六月十六日	富沢村・勤兵衛	肝入・甚兵衛様	状	1	
167	1			[書状](此段申遣候以上)	六月四日	半三郎	五左衛門殿	状	1	
167	2			[書状](見合為指出候所 中略 相渡申候 以上)	十月十九日	大肝入・小野乙兵衛	肝入・五郎兵衛殿	状	1	
167	3			[書状](名取郡志賀村百姓甚蔵義母媽買金貳両式歩無利息 以下省略)	五月	湯目幸三郎(印)	御代官衆、御郡方横目衆、馬借入方横目衆舎人衆	状	1	
167	4			[書状](御下知之趣を以首尾可在之候事)		三佐十郎、佐齊兵衛他	肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
168				名取郡南方志賀村肝入組頭奉願上候御事	天保十一年四月廿三日	名取郡南方志賀村組頭・亀吉(印)、同・三郎平(印)、肝入・五郎兵衛(印)他	大肝入(欠)・小野乙兵衛殿	冊	1	破損甚
169				[貸付人病氣死亡につき関係綴](名取郡南方志賀村与頭萬吉奉願候御事)	安政五年八月~九月七日	与頭・米吉(印)、肝入・孫太郎(印)	大肝入・大友富蔵様	冊	1	
170	1			[包紙]		長町より・普門口	口口村肝入三而・孫太郎殿	状	1	170全体を包む、破損有
170	2			[書状](此度岩蔵寺付勸定別紙之通)	十一月五日	孫太郎様	普門寺	状	1	
170	3			[書状](岩蔵寺金銭関係か、破損のため判読難)	十一月二日	仙岳院[]	普門寺様	状	1	破損甚、判読難

志賀村関係資料目録

171	1			[包紙]		長町より普門寺	志賀村肝入二而・孫太郎様	状	1	171全体を包む
171	2			[証書](右之通正二御止御米請取)	辰ノ十二月廿五日	普門寺・伝吉(印)	庄兆殿	状	1	
171	3			[書状](寺山之内細口枯木三本程有之)	九月廿二日	普門寺	孫太郎様	状	1	
172				写(首尾可在之候事)	三月十八日	肝入・小野乙兵衛	孫兵衛殿	状	1	
173				[書状](去ル十九日庄兵衛口口之事安産女子出生之由)	八月晦日	黒沢より・八巻忠兵衛	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	
174				文久貳年志賀村鉄砲持主数御判調書上	文久貳年八月	与頭・太蔵、肝入・孫太郎		冊	1	
175	1			[包紙]		佐藤借清	孫太郎殿	状	1	175-2を包む
175	2			[書状](持病難義等)	十二月十五日	俊之輔	孫太郎殿	状	1	
176				乍恐名取郡南方志賀村肝入組頭奉願上候御事	元治二年正月	同村与頭・久米太郎(印)、同肝入・孫太郎(印)	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
177				[書状](請合人、先日申達し通大切二御様面に)	八月四日	黒沢より・八巻忠兵衛	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	
178				[書状](卯之助嫡子嘉清庄蔵娘)	丑ノ二月廿三日	安左衛門	肝入・孫太郎様	状	1	
179				[書状](鉄砲板合十五枚右之通相渡候二付相納候様)	口口八月口五日	大肝入・大友富蔵(印)	肝入・孫太郎殿	状	1	破損甚
180				[文久二年七月村内鉄砲調]	文久二年七月廿一日			状	1	破損甚
181				乍恐志賀村地肝入五郎兵衛奉願上候御事	安政元年四月	石・五郎兵衛	渡辺哲平様、高橋忠五郎様、鈴木正兵衛様	状	1	
182				[書状](下書き、当村庄兵衛娘縁組の件)	三月十三日	肝入・孫太郎	弥仍左衛門様	状	1	
183				[書状](下書き、洞林寺、正光院関係)	嘉永貳年三月三日	名取南方志賀村与頭・三郎平、同肝入・五郎兵衛	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
184	1			[覚書](村内火事)	慶応元年春月			状	1	
184	2			[覚書](過ル廿四日夜四ツ時頃焼失二及)		肝入兵蔵并家内之者也		状	1	
185	1			[包紙]		長町より・普門寺	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	破損甚
185	2			[書状](木村安治殿御兩人、以下判読難)	九月三日	判読難	孫太郎殿	状	1	破損甚、判読難
186	1			[包紙]		長町より・普門寺	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
186	2			[書状](岩蔵寺役請入料代五百文受取申候)	十二月廿日	普門寺	肝入・孫太郎様	状	1	
187				[書状](私扱庄兵衛儀其御扱富沢村江入作之地二而馬草苅方致候ヲ富沢村之松吉等五人二而)	六月廿日	志賀村肝入・孫太郎	富沢村肝入・甚兵衛様	状	1	
188				[書状](「長岡村通」「野山通之場所」「志賀村通」など)	(近世)八月二日	孫太郎	[]四郎	状	1	
189	1			[包紙](高など覚書を利用)					1	189全体を包む
189	2			名取南方志賀村肝入与頭申上候御事	文久口口七月	与頭・久米太郎ほか、肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	冊	1	
189	3			[書状](柴田郡富沢村入作持附之内・下書きか)				冊	1	
190	1			[紙帯](元治元年八月十七日安吉五郎右衛門龜治義卯之助江)					1	190を束ねる。
190	2			乍恐名取南方志賀村御百姓泉治口上書以奉申上候御事	元治元年七月	泉治	肝入・孫太郎殿	冊	1	

志賀村関係資料目録

190	3	1		[金銭支払書類](金七切、残金八当月廿日急度返済仕候)	子八月			冊	1	
190	3	2		[覚書](泉治殿方卯之助義金貳両)	元治元年八月廿七日			冊	1	
191	1			志賀村肝入孫太郎奉願候御事	元治元年八月	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	冊	1	
191	2			[書状](出人の件)	子之八月十八日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	冊	1	
192				[覚書](書状下書きか、泉次の件)				状	1	破損甚、判読難
193				乍恐名取郡南方志賀村塩入堤守幸八親類勇太奉願上候御事	嘉永二年二月	同村与頭・三郎平(印)、同肝入・五郎兵衛	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
194	1			[包紙]				状	1	
194	2			[書状](志賀村百姓羽黒衆山伏の件)	四月廿一日	玄了、同村肝入・五郎兵衛	高橋忠太夫殿	状	1	
194	3			[書状](如此 中略 可被申以上)	四月廿三日		五郎兵衛殿	状	1	破損甚
194	4			[書状](首尾可在之候事)	四月廿三日	沢儀左衛門	肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
195				大般若様奉加金代台帳	(近世)			状	1	
196				一机之事	慶応二年八月廿三日	岩沼北町・文治(印)	久米五郎殿、萬吉殿	状	1	
197				[小川村川端畑調絵図]	安政五年八月	志賀村肝入・孫太郎		状	1	
198				[書状](用水引取口難渋候へハ其場所迄引付兼候二付)	卯ノ十二月五日	志賀村肝入・孫太郎	岩沼肝入・源三郎様	状	1	
199				小川村江入作源八郎預散田前	(近世)			状	1	破損甚
200	1			[書状](名取郡岩沼町御百姓庄三郎召仕大三郎被申者柴田郡富沢村二而取押)	八月廿二日	柴田北方・大沼十郎左衛門	鉄之助様	状	1	
200	2			[書状](此通大肝入申出候処)	八月九日	岡与治右衛門	草刈鉄之助様	状	1	
200	3			[書状](名取南方志賀村御百姓庄兵衛持馬之内柴田郡富沢村江入作地付山之内草生立之所同郡岩沼町馬喰庄三郎方へ草 中略 富沢村之者共大勢罷越取押理不尽)	文久三年八月	大肝入・大友富蔵	与次右衛門様	状	1	
201	1			[書状](右之通小川村口右衛門志賀村庄兵衛等願申出候)	蔓延元年八月	小川村・八口治、志賀村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	裏に写とあり破損甚
201	2			名取南方志賀村肝入与頭申上候御事(下書き)	文久三年七月	与合・久米太郎ほか、肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	冊	1	紙帯付き
201	3			名取南方岩沼町御百姓庄三郎奉申上候御事	文久三年七月	右・庄三郎	肝入・伊吉殿、検断・源三郎殿	冊	1	紙帯付き
202				乍恐名取郡志賀村北目村小川村肝入組頭奉願候御事	弘化貳年二月	志賀村組頭・亀吉(印)、北目村組頭・口右衛門(印)、小川村組頭・伊右衛門(印)、同肝入・治兵衛(印)、志賀村肝入・五郎兵衛(印)ほか	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
203				[書状](下書きか、前欠と思わる、御尋付承知)	(近世)			状	1	前欠か
204	1			[書状](此度名取郡肝入取越申出直々申達書可然哉)	九月十四日	与治右衛門	鉄之助様	状	1	
204	2			[書状](名取南方岩沼町御百姓庄三郎召仕大三郎と申者何様之)	亥ノ九月(文久三)	検断・源三郎、肝入・伊吉	大肝入・大友富蔵殿	状	1	

志賀村関係資料目録

204	3			〔書状〕(庄三郎親類之内言人并村役付引添受取二)	七月廿五日	検断・源三郎	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
204	4			〔書状〕(如此被仰渡候間 中略 品者委曲可申聞候以上)	八月廿三日	大肝入・大友富蔵	肝入・伊吉殿、検断・源三郎殿	状	1	
204	5			〔書状〕(如此御郡奉行衆被仰付被候処)	四月	岡与治右衛門、草孫之助	柴田肝入・彦十郎左衛門殿、名取大肝入・大友富蔵殿	状	1	
205				名取郡南方岩沼町御百姓庄三郎奉願上候御事	文久三年九月	右・庄三郎	肝入・伊吉殿、検断・源三郎殿	冊	1	
206				〔書状〕(志賀村獵師鉄砲の件)	七月廿六日	大友富蔵	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	破損甚
207				宗祇(連歌)	(近世)			状	1	
208				〔覚書〕(高調べか)	嘉永七年七月			状	1	
209	1			〔紐〕					1	209全体を括る
209	2			〔書状〕(小川村亀吉入作地付子之一件)	九月廿三日	小川村肝入・八十郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
209	3	1		〔書状〕(小川村亀右衛門富沢村江入作畑地付山一件之義)	五月十五日	志賀村肝入・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
209	3	2		〔書状〕(小川村亀右衛門義富沢村江入作畑地付山一件之義二付)	八月十日	小川村肝入・八十次	志賀村肝入・源太郎様	状	1	
209	4			〔書状〕(小川村亀右衛門義)	十一月十六日	小川村肝入・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
210				志賀村小前之者共大妻拝借證文之事	天保口年十二月	同村与頭・亀吉(印)、三郎平(印)、嘉蔵(印)ほか	大肝入・小野乙兵衛様	状	1	破損甚
211				〔宗門鉄砲調〕(喜太郎歳六十一、左之助歳六十一、勇太歳六十九右之者共切支丹親族鉄砲持主二而無御座候)	(近世)			状	1	破損甚
212				〔臨時役取立〕(志賀村割分、右之通取立仕候)	嘉永六年六月	仮肝入・孫太郎(印)、大肝入・小野乙兵衛(印)	幸右衛門様(印)	状	1	
213				〔断簡〕(前欠、後欠か)	同年同月			状	1	前欠
214				〔願証文関係綴〕(名取南方志賀村与頭太蔵奉願候御事ほか)	慶応二年二月	与頭・太蔵(印)、肝入・孫太郎(印)	大肝入・大友富蔵様	状	1	
215	1			〔書状〕(此度より会苜不致)	子十一月廿八日	大肝入・彦十郎右衛門	大友富蔵様	状	1	
215	2			〔書状〕(此度文吉申米会刈相控成候)	十一月廿九日	大肝入・大友富蔵様	肝入・孫太郎殿	状	1	
215	3			〔断簡〕(畑抜御判不納二付)	八月四日			状	1	前後欠
215	4			〔断簡〕(前後欠)	正月廿七日	大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	前後欠
216	1			〔断簡〕(名取南方志賀村御百姓久米太郎儀文久元年十一月岩沼町勇助柴田郡)	(近世)			状	1	後欠、破損甚
216	2			〔断簡〕	丑十二月三日	大友富蔵		状	1	前欠、破損甚
216	3			〔書状〕(前欠か、指除此段申上候以上)	慶応元年十一月	孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	前欠か、袖破損のため判別難
216	4			名取南方志賀村御百姓久米太郎口上書ヲ以奉申上候御事	慶応二年十一月	右・久米五郎	肝入・孫太郎殿	状	1	
217	1			覚(指除丁のこと)	(近世)	大友富蔵	孫太郎殿、他	状	1	
217	2			〔村境標柱絵下書〕	(近世)			状	1	
218	1			〔紙帯〕	(近世)				1	218全体を束ねる
218	2			名取志賀村御百姓庄兵衛申上候御事	元治貳年二月	泉次	肝入・孫太郎殿	冊	1	

志賀村関係資料目録

219	1		(名取南方志賀村御百姓庄兵衛儀同村御百姓卯之助男子秀治庄兵衛所二幼少方被召仕奉公仕居)	慶応元年六月	肝入・孫太郎(印)	大肝入・大友富蔵殿	冊	1	虫喰い
219	2		[書状](此度申山伏のこと)	丑ノ六月十八日	大肝入・大友富蔵殿	肝入・孫太郎殿	冊	1	
220	1		[書状](当村御百姓民治不様二付引返候段申出、抜入)	慶応元年拾月	小川村肝入・孫太郎	植松村肝入・六三郎殿	状	1	
220	2		文久四年より人数帳引合(宗門改か、破損のため判読難)	十二月		志賀村肝入・孫太郎様	状	1	破損甚、判読難
220	3		[書状](当村御百姓源蔵当年十二月縁組貰受居)	九月六日	下之郷村肝入・彦三郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
221	1		[包紙]		長町・普門寺(印)	孫太郎殿		1	211全体を包む
221	2		[包紙]		長町・普門寺(印)	志賀村肝入・孫太郎殿		1	
221	3		[書状](除高、別紙之通)	十一月四日	普門寺	孫太郎様	状	1	
221	4		[書状](金利、永年)	十一月三日	仙岳院・役者	岩蔵寺	状	1	
221	5		口上	十月八日	長町・普門寺(印)	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
222	1		御年貢(書状下書きか)	(近世)			状	1	
222	2		[書状](小川村より身引返)	二月廿六日	小川村肝入・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
222	3		[書状](後欠、別紙之通申出)	二月十七日	小川村肝入・八十次		状	1	後欠か
222	4		[書状](御吟味下度段申上)	二月廿六日	八十次	孫太郎様	状	1	
222	5		[書状](御年銀の件)	二月廿七日	志賀村肝入・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
222	6		名取南方小川村御百姓丑松地附之也御蓮上(以下欠)	安政六年二月	請会人・文左衛門	八十次殿	状	1	破損甚
223	1		[包紙](上)	(近世)				1	223-2を包む
223	2		身分書上	酉ノ三月十三日	名取郡南方志賀村曹洞宗・洞林寺		状	1	
224	1		[覚書](入金金利、句来預り手紙)	(近世)			状	1	
224	2		[書状](買入金無利息御事、後欠)	(近世)			状	1	後欠
224	3		[名取南方志賀村媽馬買入金拝借被成下度肝入与頭奉願候御事]	〇〇〇年三月	与頭・長蔵(印)、同・泉次(印)、肝入・五郎兵衛(印)ほか	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
225			[書状](志賀村幸八跡 中略 同村洞林寺にて咽突通死居候段披露申出相達置今七日)	正月七日	小野乙兵衛	志賀村肝入・五郎兵衛殿	状	1	破損甚
226	1		[包紙](急用)	(近世)	長町より・普門寺(印)	名取南方志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	付紙綴込(領収証)
226	2		[書状](買込代御送)	十二月九日	中町通り・問屋衆中		状	1	
227	1		[包紙](御年始 三)	安政二年十二月			状	1	
227	2		[書状](当村丑松義其御村山境受負被任下度段)	十二月廿六日	小川村・甚助	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
227	3		[書状](当村も物入)	十二月廿七日			状	1	
228			[書状](卯之助子供秀治并庄兵衛娘りうと申者)	七月廿六日	岩沼より・八巻忠兵衛	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	
229	1		[書状](名取南方志賀村媽馬買入金拝借被成下度本人組頭共奉願上候御事)	天保拾年八月	名取郡志賀村組頭・亀吉、同・三郎平ほか	殿	状	1	
229	2		[書状](出人壹人の件)	九月廿九日	小野乙兵衛	五郎兵衛殿	状	1	
230			[覚書](天保八年酉より嘉永貳年迄十三年)	(近世)			状	1	

志賀村関係資料目録

231				〔名取南方志賀村百姓庄兵衛、右之者御用之儀〕	亥七月十九日	組頭・久米太郎、肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
232				安政四年岩蔵寺利足金取立	安政四年			状	1	
233				志賀村岩蔵寺様方年貢残米御勘定指上申候	嘉永六年九月八日	仮肝入・孫太郎	岩蔵寺様	状	1	
234				志賀村山主獵師鉄砲持主名前書上	文久三年六月	肝入・孫太郎(印)		状	1	
235	1			〔包紙〕		長町より・普門寺	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	235-2を包む
235	2			〔書状〕(岩蔵寺関係)	(近世)	普門寺	肝入・孫太郎様	状	1	破損甚
236	1			〔書状〕(下書きか、「本多武兵衛様」など名前を列記。包紙として利用か。)	(近世)			状	1	236全体を包む
236	2			〔書状〕(然二其御扱御百姓伊七、同扱御百姓庄兵衛娘なみ江不義相通右伊七懸り合徒士并御小人手先長町御百姓)	丑ノ八月廿二日	志賀村肝入・孫太郎殿	本多武三郎、本多松二郎	状	1	
236	3			庄兵衛娘なみ預り致候所之内方	(近世)			状	1	
237	1			〔包紙〕			志賀村肝入孫太郎様	状	1	237-2を包む
237	2			〔書状〕(大蔵寺殿本寿院相談江 中略 何卒御多用恐入奉存候)	八月廿九日	長沼や右衛門出	孫太郎様、御家内様	状	1	
238				〔当預り証文に付書上控〕	五月廿七日	肝入・孫太郎		状	1	
239				岩蔵寺金利足受取覚	天保四年十一月十八日	岩蔵寺	肝入・六三郎殿	状	1	
240				〔岩蔵寺金利足取立覚〕	嘉永六年丑九月			状	1	
241	1			〔領収証〕(右之通売上代金樋二請取申候已上)	八月朔日	米沢玉屋〔印、羽州米沢口屋〕	仙台名取郡志賀村・十市様	状	1	
241	2			覚〔領収証〕金壹歩貳百文 右之通売上代金樋二請取候以上	辰八月朔日	尾関屋甚平(印、〈カギ入〉山形十日町尾関屋)	志賀村・十一様	状	1	
242	1			〔包紙〕	五月八日	志賀村肝入・孫太郎	長町ノ・普門寺様	状	1	242-2を包む
242	2			〔書状〕(諸上納金も不納ニ罷成)	五月八日	志賀村肝入・孫太郎	普門寺様	状	1	
243				〔書状〕(何様之訳ニ候哉其段御吟味罷成度申達置候所)	三月廿九日			状	1	前欠
244	1			〔断簡〕(書状、志賀村御百姓伊左衛門殿等(力)之願別紙五通引取相渡候間)	十二月廿日	守進兵衛	肝入・孫太郎殿	状	1	
244	2			〔断簡〕(書状、如斯御聞判被相渡候間)	十一月廿五日	肝入・小野乙兵衛	肝入・与左衛門殿、同・孫太郎殿、制道頭・弥治右衛門殿	状	1	
244	3			〔断簡〕(書状、前後欠か、大肝入小野乙兵衛など)	(近世)	肝入・佐源之助、口氣・油市三郎	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
244	4			入記(願文など合四通、右之通預口上)	寅ノ十月	大肝入・小野乙兵衛		状	1	
244	5			〔断簡〕(書状、右入記之通大肝入申出請合間)	十一月	油内重三郎、佐藤源之助		状	1	断簡組み合わせ違い
244	6			〔書状〕(手紙四通之写相渡)	十一月	茂庭丹下(印)	油田重三郎殿、佐藤源之助殿	状	1	

志賀村関係資料目録

245			乍恐志賀村肝入組頭奉願上候御事	嘉永六年八月	組合・六兵衛、同・亀吉、仮肝入・孫太郎ほか	渡邊哲平様、菊地重右衛門様、鈴木山之助様	状	1	
246			嘉永六年岩蔵寺方諸控	嘉永六年			状	1	
247			〔寛書〕(四月十一日岩沼町江罷越肝入伊吉并検断与左衛門 中略 八百九拾文払)	(近世)			状	1	
248			名取南方志賀村山立彌師鉄砲持主調書上	元治元年十月	肝入・泉次		状	1	
249			名取南方志賀村難渋御百姓共江御年貢被成下度肝入組頭申上候御事	慶応四年十一月	与頭・与市郎(印)、同・久米太郎(印)、同・安吉(印)、同・惣吉(印)、御用斎・戸市(印)	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
250			〔貸金台帳か〕(慶應三年分、安政四巳年十一月廿三日 金貳切り半也)	安政四年巳年十一月廿三日～慶応四年			状	1	
251			〔書状〕(金銭関係寛書、組分金)	慶応参年八月	肝入・孫太郎	与頭・安吉様、御世話人・家治様	状	1	
252			安政四年十一月五日利足損毛二付入記代	安政四年十一月五日			冊	1	
253	1		〔断簡〕(如此酒下知候付左を以相渡候条貴殿在之格之願無延引指出候様可在之相渡候事)	十二月廿一日	大肝入・小野乙兵衛	肝入・治郎兵衛殿、同・孫太郎殿、代御百姓付・制道役衆	状	1	
253	2		入記(願文など合四通、右之通願申出)	寅ノ十一月	大肝入・小野乙兵衛	重三郎様、源之助様	状	1	
253	3		〔書状〕(如斯御郡奉行衆御聞)	十二年	佐源之助、油田重三郎	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
253	4		〔書状〕(右入記之通大肝入申出候間)	十二年	佐藤源之助、油田重三郎		状	1	
253	5		〔紙〕(包紙か、御代官衆など)	(近世)	茂庭丹下(印)	御代官衆、御郡方横目衆	状	1	
254			〔建物平面図〕(岩蔵寺か)	(近世)			状	1	
255			〔寛書〕正光院当座留守居二御座候間身分之義ハ)	嘉永貳年三月	玄了(印)		状	1	
256	1		〔包紙〕(先触)	(近世)		佐藤国義方	状	1	256-2を包む
256	2		〔先触れ〕(我等御目付衆より急御用之伝儀、町案内、村境案内)	子ノ三月六日	只野嘉吉郎	検断中、肝入中	状	1	
257			〔書状〕(永代帳三冊など差上申候)	十二月朔日	大肝入・孫太郎		状	1	
258			〔書状〕(当村御百姓庄兵衛儀桜田大学様参上件)	十二月	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
259			〔書状〕(志賀村庄兵衛申上候拙者娘なみ義)	元治元年十二月	右・庄兵衛	肝入・孫太郎殿	状	1	
260			文政貳年薬師様御両計皆諸入料代覚附帳	文政貳年			状	1	
261			〔小川村入作亀右衛門子亀之助の件など願文下書きか〕	(近世)			状	1	破損甚
262			〔書状〕(右の通り御聞書を成下如斯申上候以上)	元治元年十一月	大肝入・大友富蔵(印)	九右衛門様(印)	状	1	破損甚
263			〔断簡か〕(右通岩蔵寺口祀堂金先年当村百姓田中屋敷庄兵衛儀金拾両献金仕候処文政十一年より以来)	(近世)			状	1	破損甚、前後欠か
264	1		〔紙帯〕				状	1	264全体を束ねる
264	2		覚〔楮式など〕	三月十八日	桃生村・嘉十郎	志賀村ノ・藤吉様	状	1	
264	3		覚〔たすき、手拭、膳など〕	(近世)			状	1	後欠

志賀村関係資料目録

264	4			[書状](右之通諸上納など)	辰ノ三月廿五日	右村肝入・孫太郎(印)	北目村・新十郎様、川上村・久右衛門様ほか	状	1	
264	5			[領收証]	八月八日	鎌田屋林三郎	上	状	1	
264	6			証(領收証)	七月十三日		庄三郎様	状	1	
264	7			[領收証]金七切也 右之通当郷御物成金礎二受取申候已上	子ノ七月十一日	極和進内(力)・千葉佐助(印)	志賀村假肝入・孫太郎殿	状	1	
264	8			[受取証](ノ九切半 残金等)	四月十五日	口作	戸倉様	状	1	破損甚
265				[書状][名取南方志賀村百姓勇吉中略制道役申付候儀]	文久二年九月	大肝入・大友富蔵(印)	新五右衛門様(印)	状	1	
266				乍恐名取郡志賀村御百姓奉願候御事	安政二年七月	地肝入・五郎兵衛、肝入・孫太郎	渡邊杯蔵様、高橋口口郎様、鈴木口之輔様	状	1	破損甚
267	1			覚[領收証]	七月廿三日	粟屋・弥二郎(印)	上様	状	1	
267	2			覚(清酒貳升五合など)	七月廿三日	志賀村・孫太郎		状	1	
267	3			覚(ノ百七十文)	七月廿四日	長蔵(印)	孫太郎様(印)	状	1	破損甚
268				[覚書](文久三年六月七日岩沼北町儀など下書きか)	文久三年六月七日			状	1	
269				大麥前金拝借証文之事	天保九年十二月	志賀村借主・甚助(印)、同村請合与頭・亀吉(印)ほか、同假肝入・五郎兵衛(印)	長岡村肝入・兵作様	状	1	
270				[書状](文久四年之分人数口引合 大内進(印)名取南方小川村御百姓五三郎家督常治)	文久四年正月	大肝入・大友富蔵(印)	九郎左衛門様(印)	状	1	
271	1			[書状](如斯御郡奉行衆被仰聞候間別紙)	七月廿二日	村廣治外二名	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
271	2			[書状](引合可持出事)	二月廿三日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
271	3			[書状](此度留地見帳引合之上相渡候事)	五月五日	大進	肝入・孫太郎殿	状	1	
271	4			[断簡]	亥七月十一日	宮沢左守	御代官衆、御郡方横目衆	状	1	
271	5			[書状](右之通大肝入、入地の件)	亥ノ六月六日	岡与次右衛門、武田(以下欠)		状	1	破損甚、判読難
272				[書状](都合四人二而小川村丑松拓江罷越)	六月晦日	志賀村・孫太郎	長谷村肝入・八十郎様	状	1	
273	1			[書状](右之通大肝入申入極)	十月十日	陽吉	伊平様、高兵衛様	状	1	
273	2			[書状](志賀村肝入五郎兵衛岸焼出役願別紙)	十月七日	大肝入・小野乙兵衛	陽吉様	状	1	
274	1			[書状](如此御聞割分御渡)	三月十三日	大肝入・小野乙兵衛	五郎兵衛殿	状	1	
274	2			[書状]	三月十一日	遠小三郎	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
275	1			[包紙]	卯ノ十二月廿一日	大肝入・大友富蔵	志賀村ノ肝入・孫太郎殿	状	1	275全体を包む
275	2			[書状](本目母媽)	十二月廿一日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
275	3			[本目延引関係文書]	慶応元年十一月	奥野嘉蔵(印)		状	1	

志賀村関係資料目録

276				〔書状〕(入会草刈の件)	(近世)	係り人(力)・甚兵衛	肝入・孫太郎様	状	1	
277				〔書状〕(鉄砲板御判之義ハ)	八月四日	肝入・孫太郎	与頭・太蔵、同・久米太郎	状	1	
278				〔書状〕(名取南方小川村組頭七五郎同人儀)	文久二年九月	大肝入・大友富蔵(印)	新五郎様(印)	状	1	
279				〔覚書〕(嘉永六年九月四日仙岳院様など)	(近世)			状	1	破損甚
280	1			〔包紙〕	(近世)	齊岱三郎	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	280-2を包む
280	2			〔書状〕(鉄砲極の件)	戊七月廿三日	判読難	孫太郎殿	状	1	破損甚、判読難
281	1			〔包紙〕	(近世)		志賀村肝入・孫太郎様	状	1	281-2を包む
281	2			〔書状〕(鉄砲別等の件)	八月廿六日		孫太郎様	状	1	
282	1			〔覚書〕	安政七年			状	1	
282	2			〔書状〕(右之通志賀村野山ニて伐出し候三付)	安政七年二月朔日		与頭太蔵倅・辰五郎	状	1	
282	3			〔書状〕(右之通志賀村野山伐出しに付)	安政七年二月朔日		与頭太蔵倅・正五郎	状	1	
283	1			入地	子ノ二月廿五日	大肝入・大友富蔵	九郎左衛門様、条治様、多利吉様	状	1	
283	2			〔書状〕(首尾相見申飯野坂村ニハ別而相渡候事)	三月三日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
283	3			〔書状〕(右之通申聞別冊)	子ノ二月	今多利吉、木条、同・九郎左衛門	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
284				〔書状〕(草飼野山)	安政七年二月			状	1	
285				〔書状下書き〕(富沢村江入作田畑持附山等工草刈の件)	(近世)	富沢村肝入・甚兵衛	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
286	1			〔包紙〕(反故紙を用いる)	(近世)	杉ヶ袋村長・佐藤庄衛	志賀村長・高橋孫太郎様	状	1	286-2を包む
286	2			〔書状〕(椿寺、大年寺、正光院など寺社関係)	辛未九月二日	杉ヶ袋村長・佐藤庄衛	志賀村村長・高橋孫太郎様	状	1	
287	1			〔書状〕(柴田郡富沢村野山草飼之場所先年名取志賀村御百姓庄兵衛義入草刈仕候所)	子ノ十二月十九日	富沢村肝入・甚兵衛	大肝入・大沼十郎左衛門様	状	1	
287	2			〔書状〕(富沢村肝入申聞ことの件)	子ノ十二月	大肝入・大沼十郎左衛門	大友富蔵殿	状	1	
287	3			〔書状〕(富沢村申出処義について)	子ノ十二月廿日	大肝入・大友富蔵	十郎左衛門様	状	1	
287	4			〔書状〕(富沢村草飼一条)	十二月廿一日	大沼左衛門	大富蔵様	状	1	
287	5			〔書状〕(柴田富沢村野山御役志賀村庄兵衛草飼入合刈之為)	正月	大肝入・大沼左衛門	大友富蔵様	状	1	
288	1			〔包紙〕	七月三日	江戸より・草野	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	288-2を包む
288	2			〔書状〕(米、大豆相場など)	(近世)		孫太郎様	状	1	破損甚
289				〔慶応四年二月卅日村内借物書付〕	慶応四年二月卅日			状	1	
290	1			〔包紙〕	(近世)	富沢村肝入・甚兵衛	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	290-2を包む
290	2			〔書状〕(富沢村江入作之地にて馬草苜方致候ヲ富沢村松吉等五人ニて鎌取取候ニ付御吟味被成下度申出)	六月廿日	志賀村肝入・孫太郎	富沢村肝入・甚兵衛様	状	1	
291				〔書状〕(右之通申出候ニ而尚又拙者手前ニおゐても吟味仕候処庄兵衛親代ニ亀右衛門新右衛門ノ永代借入)	慶応元年五月	志賀村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
292	1			〔包紙〕	(近世)	判読不可	肝煎・孫太郎様		1	292-2を包む、破損甚、判読難
292	2			〔書状〕(御同人持合鉄砲御判預り金子の件)	十一月廿六日	吉之助	肝煎・孫太郎様	状	1	
293				〔書状〕	(近世)	忠兵衛	孫太郎様	状	1	破損甚、判読難

志賀村関係資料目録

294				[書状]	(近世)	甚兵衛	孫太郎様	状	1	
295				安政四年貸付古内様年越租	安政四年			状	1	
296	1			[書状](名取郡志賀村百姓口治蔵口 里吉三十、右之通者被 仰渡)	慶応元年九月十一日	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	296-2を包む、破損甚
296	2			[書状](同村改付之内引除)	五月十日	大肝入・大友富蔵	長谷村肝入・八十次殿	状	1	
297				[書状下書き](亀右衛門方親代二金子借用証文)	慶応元年五月	小川村肝入・八十次、志賀村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
298				[書状](大日向山小川村入合草飼野之由志賀村二而ハ)	二月四日	大肝入・大友富蔵	孫太郎様	状	1	
299				古内弘見様天保八年去種拜借返納面附	(近世)			状	1	
300				嚶々会茶(床、蔵、釜、敷尾など)	(近世)			状	1	
301	1			入記	亥四月廿八日	宮沢左守(印)	御代官衆、御郡方横目衆	状	1	301-2を包む
301	2			[書状](如斯御郡奉行衆別紙御聞届之上被仰聞候間)	八月口日	村廣治、木桑治、岡与次右衛門	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
302	1			[包紙]	(近世)	大肝入・大友富蔵(印)	笠嶋村肝入・勇助殿		1	302全体を包む
302	2			[書状]	卯ノ七月廿日	大肝入・大友富蔵(印)	肝入・孫太郎殿、同・勇助殿	状	1	
302	3			[覚書](右御判紙笠嶋村より)	七月廿二日			状	1	
303				[書状](右之者共切支丹類族鉄砲持主三も無届候)	慶応元年十二月	名取郡南方長岡村肝入兵作親類組合・嘉太郎、松之助、勇太		状	1	
304				[寺請関係証文](右之者共切支丹類族鉄砲持主別件御仕候御懸之者二も無御座候)	慶応元年十二月			状	1	後欠
305				文久二年十一月十二日鉄砲抜御判被渡下相渡申候	文久二年十一月十二日			状	1	
306				[書状](志賀村御百姓庄兵衛儀柴田郡富沢村へ草飼入合刈方之義)	亥八月十六日	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
307				[書状下書き](鉄砲持主板御判拾四人の件)	戌ノ八月四日	肝入・孫太郎	松本・弥平様、齊・岱三郎様	状	1	
308				[書状](双方親類并肝入組合立会地形)	(近世)			状	1	
309				[書状](右御村大畑の件)	二月十六日	山成衆・横田今朝五郎他三名	地肝入・孫太郎殿	状	1	破損甚、判読難
310	1			[包紙]	(近世)	小野武四郎、岩間太三郎	肝入・孫太郎殿		1	310-2を包む、破損甚
310	2			[書状](身上、同寺江申渡段)	二月十八日	小野武四郎、岩間太三郎	肝入・孫太郎殿	状	1	
311				[書状下書き](卯ノ助男子庄兵衛儀、請取人迄引渡)	六月廿日	肝入・孫太郎	久米二郎殿	状	1	
312	1			安政五年十月廿五日川子沢ノ清左衛門掣五三郎御城下三番丁北目町通内ヶ崎真吉様江罷出候二付御紙面之口	二月四日			状	1	312全体を束ねる、破損、判読難
312	2			[書状](能々御紙面被成下難有拜見仕候然ハ当御村御百姓清右衛門婿五三郎罷出候二付)	十月廿五日	志賀村肝入・孫太郎	内ヶ崎貞吉様、御家来様	状	1	
312	3	1		[包紙]	(近世)	内ヶ崎貞吉	名取郡志賀村肝入・孫太郎殿		1	312-3全体を包む
312	3	2		[書状]寒中二候処添御案内可為御無異儀奉存候	十二月十四日	内ヶ崎貞吉	孫太郎殿	状	1	

志賀村関係資料目録

312	3	3		[書状](志賀村御百姓清左衛門信夫郡福嶋町亀田屋守吉弟五三郎揉合一条二而先日)	十二月四日	内ヶ崎貞吉	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	
312	4	1		[包紙]	十月廿五日出ス	内ヶ崎貞吉	名取郡志賀村肝入・孫太郎殿		1	312-4-2を包む
312	4	2		[書状](其村扱御百姓清左衛門聲五三郎義昨廿四日御城下表二おゐて)	十月廿五日			状	1	
313				[書状](其後庄兵衛婿卯助男子秀治当春已後何方江隠置候哉)	五月廿四日	肝入・孫太郎	与頭・久米二郎殿	状	1	
314				名取郡志賀村肝入与頭奉成上牒御事	文久三年八月	与頭・久米二郎ほか、肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
315	1			[包紙]	(近世)	破損のため欠	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	315-2を包む、破損甚
315	2			[書状](病氣二付歩行相成兼候故御多用恐入奉存候)	八月晦日	長坂や・文平	孫太郎様	状	1	
316				[書状](小川村口口一件二付同村常光院等貴様方江御取向)	三月十八日	長岡村肝入・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
317	1			[包紙](上 志賀村)	(近世)	志賀村	上	状	1	317-2を包む
317	2			名取郡南方志賀村肝入与頭口上書ヲ以申上候御事	安政五年八月	与頭・萬吉(印)、同・安吉、同・惣吉(印)、同・太蔵、肝入・孫太郎(印)	大肝入・大友富蔵殿	状	1	破損甚
318	1			[書状](此度泉次申越披見、卯之助粹筆ノ助申合二)	子ノ四月廿八日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	318全体を束ねる
318	2	1		[包紙]	(近世)	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	318-2-2を包む
318	2	2		乍恐名取郡南方志賀村御百姓泉次口上書ヲ以奉申上候事	元治元年七月	泉次(印)	肝入・孫太郎殿	冊	1	
319	1			[小川村田畑調]	(近世)			状	1	319-2を包む
319	2			名取南方志賀村肝入与頭口上書ヲ以申上候御事(317-2控か)	安政五年八月	与頭・萬吉(印)、同・安吉、同・惣吉(印)、同・太蔵、肝入・孫太郎(印)	大肝入・大友富蔵様	状	1	
320	1			[包紙]	(近世)	志賀村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様		1	320-2を包む
320	2			[書状](久米二郎一件二付拙者儀相可候罷成申度儀)	丑十一月	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
321				名取郡志賀村肝入与頭奉願候御事	安政七年二月			冊	1	
322	1			[書状](別紙之通仰渡二付)	四月七日	岩沼町検断・源三郎	志賀村肝入・五郎兵衛様	状	1	322全体を束ねる
322	2			[書状](生産方御馬之内小村、名取志賀村江父馬二被下候間)	三月廿一日	矢野甚左衛門(印)	内海伝平殿、千葉多吉殿	状	1	
322	3			[書状](父付制道行届候様首尾可有之式才肝入迄被申渡候事)	三月廿六日	大肝入・小野乙兵衛	肝入・五郎兵衛殿、式才肝入・源三郎殿	状	1	
322	4			[書状](如斯被仰聞候間受取人早速為相口口候)	三月廿三日	千三吉、内伝平	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
323	1			[包紙]		長町・普門寺	志賀村肝入・孫太郎様		1	323-2を包む
323	2			[書状](受取金一切ほか)	丑ノ六月廿八日	普門寺	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
324				[覚書](慶応二年十二月長谷村罷儀ほか)	(近世)			状	1	
325				[書状](御高書被成下預出納見仕候志賀村小川村并飼野山請合二付仲人江)	二月十日	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	

志賀村関係資料目録

326				〔書状〕(志賀村大御向山之内小川村入合之地所の件、和解相成候段)	三月廿七日	大肝入・大友富蔵	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
327				〔書状〕(其御村友吉義小川村丑松所え勇吉一同居合候事二候其節乱防之義)	七月四日	長谷村肝入・八十郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
328				名取南方志賀村肝入与頭奉願候御事(下書きか、後欠)	(近世)			状	1	後欠
329	1			〔書状下書き〕(私義ハ大肝入衆江罷出夜中罷帰候)	(近世)			状	1	329全体を束ねる
329	2			〔紙片〕(庄兵衛此段二申通り)	(近世)				1	
329	3			〔書状〕(大日向山之内草飼野山之義ハ星義与四郎より小川村)	二月二日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十郎様	状	1	
329	4			〔書状〕(大日向山之内草飼野山沢南山江小川村之者押入生木立伐度候二付伐方控候様)	二月十一日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十郎様	状	1	
329	5			〔書状〕(段申上置き候大ひなた山苧敷刈方の件)	八月十五日	小川村肝入・八十郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
329	6			〔書状〕(当御村堤屋敷前通境之義御打合之通迄境二罷成候様致度右之趣者大肝入衆江茂御届之上如斯)	十一月九日	小川村肝入・八十郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
329	7			〔書状〕(当御村堤家敷前迄境江今十日御立合被成候様申上候処)	十一月十日	小川村肝入・八十郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
329	8			〔書状〕(小川村堤屋敷前迄通境明十一日御立合吟味被成候段)	八月十日	小川村肝入・八十郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
330				御用預上納方江内勅備書附長谷村	(近世)			状	1	
331				〔覚書〕(木幡様先納金勘定左之通り)	(文久年間か)十二月	勇太	肝入・孫太郎様	状	1	
332				〔書状〕(御郡地元江も被仰渡候様被成下度奉願上候御時節柄臨時之御用留二)	慶応元年七月	御財用方并御国産方御用達国分町・小谷新右衛門	米川太右衛門殿	状	1	
333				〔添状〕(右之通小川村亀右衛門并志賀村庄兵衛等願申出候事、両通并庄兵衛より証文指添申上候)	慶応元年八月	小川村肝入・八十郎、志賀村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
334				〔書状〕(亀右衛門并庄兵衛の件、亀右衛門親代二金子借用証文取戻度申出、庄兵衛二而ハ相戻可申)	慶応元年六月	小川村肝入・八十郎、志賀村肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
335	1			〔紙帯〕(一米八斗四升 元治元年三郎平庄吉より庄兵衛罷会万五郎齊之助之紙面写し)	(元治元年)			状	1	335全体を束ねる
335	2			〔書状〕(写し置、貴様御親類庄兵衛殿娘お龍との懐妊二無相違由卯ノ助悴国治義申聞候間臨月迄)	二月十七日	三郎平、庄吉	寅之助様	状	1	破損甚、判読難
335	3			〔書状〕(写し置、貴様御組合庄兵衛殿娘お龍との懐妊二無相違由卯ノ助悴国治義申聞候間臨月迄)	八月十七日	三郎平、庄松	萬五郎様	状	1	
336				安政三年貸附岩蔵寺	安政三年			状	1	
337				〔覚書〕(安政七年大日向一條二付、二月四日与頭長岡村口右衛門)	(近世)			状	1	
338				文久二年八月四日金子調	文久二年八月四日			状	1	
339				〔覚書〕(一七月四日小川村常光院様御出軍吉一才 中略 一七月六日 中略 一同七日軍吉 三之助 新右衛門右三人罷越申候)	万延元年六月廿五日	小川村・丑松		状	1	
340				〔書状〕(大日向草飼由山渡南山江小川村之者押入生木立伐の件)	二月十一日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
341				〔書状〕(其御村里吉小川村丑松二打擲数ヶ所被為疵負候上里吉二而捨置可申無之縦古内左近之介様御家中足輕与三郎、立入用済相成候共)	七月晦日	長谷村肝入・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	

志賀村関係資料目録

342				[書状](一其御村熊吉家督里吉江吉太郎倅吉之進并外式人、一日小川村丑松宅江罷越長岡村)	六月廿八日	長谷村同・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
343				[書状](大日向入会之儀)	二月晦日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十郎様	状	1	
344				[書状](御郡方御役人菊田久七郎様御出役御捨改被成下候段)	三月廿日	大肝入・小野乙兵衛	肝入・五郎兵衛殿	状	1	
345				[書状](右之者江御用之儀在之候間明朝迄二)	七月廿六日	肝入・孫太郎	与頭・久米二郎殿	状	1	
346				文久二年七月志賀村山主獺師鉄砲扱判	文久二年七月			状	1	
347				名取南方志賀村洞林寺并正光院身分書上致候様被仰渡左二申上候	嘉永二年三月			状	1	
348				乍恐名取郡志賀村銅善院寺善五郎子治助願申上候御事	文化三年五月	志賀村御百姓・治助(印)	大肝入・大友伊助様	状	1	
349	1			年季証文之事	明治四年十二月廿五日	大友惣吉、長田弥吉	長田庄六殿	状	1	
349	2			始末書之事	明治四年十二月廿五日	地形讓入・大友惣吉、伍長・長田弥吉	長田庄六殿	状	1	
349	3			年季証文之事	明治四年十二月廿五日	地形讓入・大友惣吉、伍長・長田弥吉	長田庄六殿	状	1	
350				[書状](名取南方志賀村御百姓新左衛門娘嬢妊の件)	万延元年五月十二日	小川村当庄貸屋・志賀松寿(花押)		状	1	
351	1			名取南方志賀村御百姓清左衛門奉願候御事	弘化三年四月	志賀村橘借願人・清左衛門(印)、右御役金請合同村御百姓・平吉(印)	小野乙兵衛殿	状	1	
351	2			[書状](如此御聞割分之儀)	五月廿日	大肝入・小野乙兵衛	肝入・五郎兵衛殿	状	1	351-1に差込
352				名取南方志賀村御百姓卯之助奉願候御事	文久三年二月	右木挽願人・卯之助(印)、右御役金請合同村御百姓・三郎兵衛(印)	大肝入・大友富蔵様	状	1	
353				名取南方志賀村御百姓甚吉奉願候御事	嘉永五年二月	志賀村屑屋根庭付願人・甚吉(印)、右御役金請合同村御百姓・吉太郎(印)	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
354				金子借用証文之事	文久元年十一月	志賀村借主・久米次郎(印)、以下欠損	志賀村肝入・孫太郎殿、小川村ノ甚兵衛殿	状	1	破損甚
355				名取南方志賀村御百姓国次第彦次奉願候御事	弘化四年三月	志賀村同願人国次第・彦次(印)、右御役金請合同村御百姓・長蔵(印)	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	虫喰多し

志賀村関係資料目録

356				永代譲相渡申證文之事	文政卯二年三月晦日	小川村地主・太右衛門、同村親類・長藏、志賀村肝入・久蔵、小川村組合・作十郎	志賀村・伊口口殿	状	1	虫喰多し
357				[包紙]	三月十九日	赤子制道役・弥治右衛門	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	中味ナシ
358	1			[書状](論地之一条来ル晦日長谷村役所并小川村役所立合之上)	二月廿八日	小川村肝入・五右衛門	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	358-2を包む
358	2			[書状](当御村源治其言村入作の件)	二月晦日	肝入・孫太郎	地肝入・五右衛門様、与頭・七五郎様	状	1	
359				[入作関係書類綴](志賀村源治持高小川村江入作之内ほか)	安政五年二月、午二月十一日	志賀村肝入・孫太郎	小川村地肝入・五右衛門殿	冊	1	虫損
360				[包紙]	七月廿六日	町場より・八巻忠兵衛	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	中味ナシ
361				[書状](庄兵衛娘之一条)	〇月九日	岩沼より・八巻忠兵衛	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	虫損甚、判読難
362	1			[書状](小川村丑松宅江罷越乱房)		長谷村肝入・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
362	2			[断簡]	六月廿九日			状	1	
363				覚(ノ六百四十六文)	十一月四日	利吉		状	1	
364	1			入記	(近世)	大肝入・小野乙兵衛	市三郎様、源之助様	状	1	
364	2			[書状](右之入記之通申聞承知、除地代百姓)	三月廿二日	茂庭丹下(印)	油田重三郎殿、佐藤源之助殿	状	1	
364	3			[書状](首尾可申達の件)	三月廿五日	佐源之助、油重三郎	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
364	4			[書状](御下知被相渡候条、夫々首尾在之べく相渡候事)	四月朔日	大肝入・小野乙兵衛	肝入・孫太郎殿、制道役・弥治右衛門殿(印)	状	1	
365				[書状](小川村亀右衛門、入作畑地付山一件之義二付)	五月十三日	小川村肝入・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
366				[断簡](委曲より仰聞首尾吟味件)	八月廿四日			状	1	前欠
367				[書状](御高遜り等、不相済延月二及候儀)	正月廿四日	北目村より・山崎新輔	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
368	1			[包み紙]普門寺 御祈禱守護 家内安全如意所		長町より・普門寺	志賀村肝入・孫太郎様		1	368全体を包む。裏書有「普門寺御祈禱守護」
368	2			[書状](右三付先達中願置金拝借 中略 拙僧直々罷越受納可仕筋二者御座候)	六月廿六日	普門寺	孫太郎様	状	1	虫損甚
368	3			[人足計算証か]人足壹人分三拾八文	(近世)	松右衛門		状	1	
368	4			[領収証か](一貳拾八文 人足壹人分)	六月廿六日			状	1	
368	5			[人足計算証か](貳拾貳文不足)	六月廿六日			状	1	
369				[書状](当御地源治小川村え入作旧田之所去冬より論地と相成、小川村地肝入衆より申聞候処御用之儀)	二月晦日	肝入・孫太郎	肝入・八十次様	状	1	
370	1			名取南方志賀村御百姓庄委奉願候御事	天保十三年二月	志賀村屑屋根建付願人・庄委(印)、右御役金請合同村御百姓・善兵衛(印)ほか	大肝入・小野乙兵衛様	状	1	
370	2			[書状](志賀村御百姓市四郎娘飲水のため下利等、死胎之出産仕候)	慶応元年八月九日	小川村当庄借屋村・志賀松壽(花押)		状	1	

志賀村関係資料目録

371				〔書状〕(写しか、申出紙面の件、庄兵衛入作の件)	子ノ七月廿五日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
372	1			〔書状〕(志賀村御百姓久米太郎儀文久三年十一月岩沼町勇之助柴田郡四日市村新五郎兩人請合)	慶応元年八月	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
372	2			〔書状〕(慶応元年十月廿三日久米太郎より被相願候二付被成候)	(近世)		正光院様	状	1	
373				〔書状〕(当御村庄兵衛儀柴田郡富沢村草飼入会方々の件)	子ノ七月廿九日	肝入・孫太郎	大友富蔵様	状	1	
374				定之事(入会草苺の件)	申ノ七月七日	孫太郎	大予新四郎様	状	1	虫損甚、判読難
375				名取南方志賀村百姓齊吉奉願上候御事(写しか)	慶応元年	願人・齊吉、親類・卯之助、肝入・孫太郎ほか	大肝入・大友富蔵殿	状	1	虫損甚
376				文久三年正月廿四日木幡枝口同二十五日金三切(以下欠、金銭関係覚書)	文久三年正月四日			状	1	
377				〔断簡〕(前欠 添如此申上候已上)	亥ノ七月	大肝入・大友富蔵(印)	英記様、健治様	状	1	
378				〔書状〕(亀右衛門入作地付山先年金兵衛永代二相渡)	丑三月廿七日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十治様	状	1	
379				文政三年より岩蔵寺修堂金取口帳	(近世)			状	1	虫損甚
380	1			〔書状断簡〕		志賀村肝入・孫太郎	惣吉殿、桑二郎殿	状	1	
380	2			〔書状〕(鉄砲数御判御蔵方江相納候様被仰渡候二付)	此月朔日					
381				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始都而諸上納金代并諸拝借金等請私附渡通帳	(近世)	源之丞		冊	1	
382				慶応元年分より名取郡南方志賀村御年貢類ヲ始預而諸上納金代并諸拝借金等請私附渡通帳	(近世)	同村御百姓・乙吉		冊	1	
383	1			〔書状〕(右之通被仰渡候二付私方二而取計申上)	七月廿六日	志賀村肝入・孫太郎	長岡村肝入・八十治様、植松村肝入・六三郎様、岩沼町検断・伊吉様、北目村肝入・本郷新四郎様	状	1	
383	2			〔書状〕(名取南方志賀村御百姓軍吉等四人同郡長岡村御百姓勇吉と揉合候其件二付右之者共右勇吉等三人)	慶応元年七月	八十治、六三郎、伝吉、本郷新四郎、孫太郎	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
383	3			〔書状〕(名取南方志賀村百姓軍吉等四人同郡長岡村御百姓勇吉と揉合之書件二付)	七月廿三日	花菱竹(力)	安田権五郎殿	状	1	
384				〔書状〕(写し、当村御下書罷義について)	戌ノ八月十二日	肝入・孫太郎	口口三郎様、御家来様	状	1	
385	1			覚	亥四月朔日	円蔵	六三郎殿	状	1	
385	2			〔覚書〕(金銭関係)	(近世)			状	1	
386				〔書状〕(志賀村庄兵衛富沢村江入作之件)	六月廿七日	孫太郎	甚兵衛様	状	1	
387				〔書状〕(小川村丑松地付山之義ハ其御村隣山二而)	三月十九日	小川村肝入・八十郎	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
388	1			〔書状〕(左之写、庄兵衛の件)	子ノ十一月廿九日	肝入・大友富蔵	孫太郎殿	状	1	
388	2			〔書状〕(洞林寺の件ほか)	十一月廿六日			状	1	
389	1			覚	七年十一月十五日	岩沼北町・円蔵	長岡村・儀蔵様	状	1	
389	2			覚(破損により判読難)	(近世)			状	1	破損甚、判読難
390				〔覚書〕(文久三年分御代金、嘉右衛門)	(近世)			状	1	
391	1			〔包紙〕				状	1	391全体を包む

志賀村関係資料目録

391	2			名取南方志賀村母媽懐馬相求不申分調書上	弘化四年十一月	志賀村肝入・五郎兵衛(印)、同肝入・源三郎(印)、同横目・源四郎(印)		状	1	虫損甚
391	3			[書状](懐馬買上関係綴)	天保四年十一月	二才肝入・源三郎(印)、同横目・源四郎(印)、志賀村肝入・五郎兵衛(印)	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	虫損甚
391	4			[書状](買出、買入について)	十二月十三日	大肝入・小野乙兵衛	肝入・五郎兵衛殿、式才横め・源四郎殿、大肝入・源三郎	状	1	
391	5			[紙片]	十二月十三日	舟源之丞、桜勘左衛門	大肝入・小野乙兵衛殿	状	1	
392	1			[書状](首尾可達し候也)	十二月廿日	大友郡七	志賀村・村長衆、岩沼町・駅長衆	状	1	
392	2			[書状](右之者共今十九日御貧義之上本所二おいて)	十二月廿日	名取幸八	大友郡七殿	状	1	
393	1			[書状](右之通此度取立相渡申候以上)	文政四年二月五日	肝入・六三郎(印)	願入・茂兵衛殿、同直吉殿	状	1	
393	2			[覚書](孫右衛門組)	(近世)			状	1	下部欠
393	3			[領收証](岩蔵寺修堂金、右之通御兩人江相渡シ申候以上)	(近世)	組頭・嘉助、同清太口ほか、肝入・六三郎	願入・茂兵衛殿、同惣吉殿	状	1	破損甚
393	4			岩蔵寺勘定 元利共二拾九切三分壱り	安政四年十一月			状	1	
394				[書状](志賀村石切場の件)	八月十九日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十治様	状	1	
395				大ひたな山草飼定候事	八月一日	小川村肝入・八十治	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	虫損
396				[書状](当御村百姓千代吉親病死仕の件)	元治元年十二月	笠島村肝入・太郎左衛門(印)	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	
397				[書状](志賀村石切場の件)	九月四日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十治様	状	1	
398	1			[書状](名取南方志賀村、亀次病死二付同人男子亀吉之)	巳二月五日	大肝入・大友富蔵	幸三郎様	状	1	
398	2			[書状]	巳ノ二月四日	大肝入・大友富蔵	手代・俊蔵殿	状	1	
399				[書状](名取南方志賀村御百姓三郎兵衛家作願の件)	丑ノ二月	大肝入・大友富蔵	九郎左衛門様、正五郎様	状	1	
400	1			[包紙]	(近世)	吉(以下欠)	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	400-2を包む、破損甚
400	2			[書状](岩沼二而官軍等御取扱方より御用の件)	十二月廿日	招吉左衛門	肝入・孫太郎殿	状	1	
401	1			口上(火紙請方不致候につき)	旧十二月十日		上	状	1	
401	2			[前欠、書状](御改所へ被為相登候義厳く被仰渡)	七月廿八日			状	1	前欠
402				覚(右之通り二御座候)	十二月七日	栄蔵	六三郎様	状	1	
403	1			名取郡南方北目村御蔵入地御年貢下札(後欠か)	元治元年十月			状	1	後欠
403	2			元治元年十一月御買上大友殿仰御蔵納	十一月	惣吉	孫太郎殿	状	1	

志賀村関係資料目録

403	3			〔断簡〕(前欠 右之通髓受取候)	二月七日	壬内	戸市様	状	1	前欠 虫喰甚
403	4			元治元年御年貢本請合 米四斗六升	十一月	源吉	孫太郎殿	状	1	
403	5			御地頭様御手伝御年貢米請合	十二月	源吉	孫太郎	状	1	
404				〔断簡〕(右之通同村御百姓久米五郎諸上納金の件)	同年同月	志賀村肝入・孫太郎(印)	小川村肝入・甚兵衛殿	状	1	前欠
405				〔書状〕(小川村亀右衛門、訴出の件)	二月廿四日	小川村同・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
406				〔覚書〕(松茸調理方など、七より前欠)	(近世)			状	1	
407				書上一礼事 拙寺原ノ町口雲寺住職之節口蔵下之内鉄砲町	十月六日	名川寺 泰隆		状	1	虫喰い甚
408				〔書状〕(当御村入作亀右衛門入作山畑一件)	三月廿二日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十治様	状	1	
409				〔書状〕(洞林寺、正光院の件)	三月五日	長岡村肝入・兵作	志賀村肝入・五郎兵衛様	状	1	
410				〔断簡〕(前欠 夫々首尾可有之御昼并御帰之義)	六月十四日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿、同・彦三郎殿(印)、同・嘉吉殿(印)	状	1	
411	1			〔包紙〕	(近世)	(船岡村、惣四朗か、判読難)	志賀村肝入・孫太郎様		1	411-2を包む、破損甚、下半判読難
411	2			〔書状〕(鉄砲判形関係か、破損のため判読難)	八月	与頭・惣吉	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	破損甚、判読難
412				〔書状〕(前欠か、手配、伊達郡飯坂表二而)	五月廿五日	肝入・孫太郎	与頭・桑太郎殿	状	1	前欠か
413				〔書状〕(鉄砲扱御判の件、持参致候)	(近世)			状	1	
414	1			〔書状〕(御吟味下度申上候、義蔵等三人)	文久三年六月	検断・与右衛門、肝入・伊吉	大肝入・大友富蔵殿	状	1	414全体を束ねる
414	2			年賦金借用証文之事	文久三年亥ノ正月十二日	岩沼町・大石屋儀平	永岡・佐藤俊之輔様	冊	1	
414	3	1		名取郡南方岩沼町御百姓儀平口上書以奉願上候御事	文久三年五月	右・儀平	肝入・伊吉殿、検断・与右衛門殿	状	1	
414	3	2		名取郡南方岩沼町御百姓勇助口上書以願出候御事	文久三年五月	右・勇助	肝入・伊吉殿、検断・与右衛門殿	状	1	
414	3	3		名取郡南方岩沼町御百姓与太郎口上書以奉願上候御事	文久三年五月	右・与太郎	肝入・伊吉殿、検断・与右衛門殿	状	1	断簡混入か、「肝入・孫太郎殿」
414	3	4		〔断簡〕(奥宛名部分のみ、肝入・孫太郎殿)	(近世)			状	1	
414	4			〔断簡〕(前欠、右吟味、借用証文の件)	亥ノ四月廿五日	大肝入・大友富蔵	肝入・伊吉殿、検断・与右衛門殿	状	1	前欠
414	5			名取郡南方志賀村肝入与頭奉願上候御事	文久三年四月	与頭・久米太郎、同・安吉、同・惣吉、同・太蔵、肝入・孫太郎	大和田三郎兵衛様	冊	1	
415				〔書状〕(別紙申入候、右入料吟味)	四月十三日	大三郎兵衛	孫太郎殿	状	1	
416				〔書状〕(去月廿一日当村於御野場鉄砲携相通候者御差当り御聞届二罷成候ハハ)	文久二年八月	小川村肝入・孫太郎	松本・弥平様、齊・岱三郎様	状	1	破損甚
417				〔書状下書き〕(鉄砲板御調不納二付御別紙通り被仰渡候二而御師共)	(近世)			状	1	
418				〔書状〕(被申候趣令承知候、破損のため後半判読不可)	八月五日	黒沢村より・八巻惣兵衛	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	破損甚、判読難
419	1			〔包紙〕	(近世)	任間夫代先弘・伊藤俊輔	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	419-2を包む

志賀村関係資料目録

419	2			[書状]右奉願上候も無拋御座候江共任間夫代乃者	十二月十日	(同上)	(同上)	状	1	
420	1			[包紙](反故紙を用いる)					1	420全体を包む
420	2			[書状](六月十日夜大風二而橋押流の件)	八月二日	志賀村肝入・孫太郎	北目村肝入・本郷新四郎様	状	1	
420	3			[書状](出人何日何人出申義)	八月二日	肝入・本郷新四郎	肝入・孫太郎様	状	1	
421				[書状](御馬喰葛草御刈二付罷成候二付早速取方)	七月十五日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
422				[書状](小川村丑松宅親娘一件について)	七月三日	小川村肝入・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
423	1			[書状](如斯認候通仕候間御同意二御座候ハ、御連盟御達被下度別而御吟味も御座候ハ、別通二御認相添被指上様被成下度)	十一月廿日	彦三郎	肝入・多右衛門様、右貴下・御同役様中	状	1	
423	2			[書状](岩沼堀内村百姓共願申出候処、北目村長岡村等地換例目)	卯ノ十一月十四日	大肝入・大友富蔵	下野郷村肝入・彦三郎殿	状	1	
423	3			[書状](名取南方岩沼郷并堀内村之義者熊野堂村六郷下堰通用水懸り御座候処)	(近世)			状	1	
423	4			乍恐名取南方岩沼郷并堀内村役付共奉願上候御事	慶応三年十一月	岩沼郷組頭・栄松ほか3名、堀内村組頭・勇七ほか3名、古内左近様地肝入・伊惣治、堀内村肝入并古内左近様地肝入・庄助、岩沼郷肝入・源三郎	大肝入・大友富蔵殿	冊	1	
424				[書状](小川村丑松地付山之内志賀村僕(力山二而)	三月廿一日	志賀村肝入・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
425				[書状](小川村亀右衛門其御村江入作地付山一件)	三月十二日	小川村同・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
426				[覚書](紙片、田畑書留か)	(近世)			状	1	
427	1			[断簡](前後欠、書状、庄兵衛并親類泉次の件)	(近世)			状	1	破損甚、判読難
427	2			[断簡](前欠、書状、破損のため判読難)	八月五日	志賀村肝入・孫太郎	八巻惣兵衛様	状	1	破損甚、判読難
427	3			[断簡](前後欠、書状、親類の件、破損のため判読不可)	(近世)			状	1	破損甚、判読難
428				[覚書](洞林寺、きみ、金助など人名覚書)	(近世)			状	1	
429				[書状](昨十八日より御手付罷成)	八月十七日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十郎様	状	1	
430				[断簡](前欠、書状、鉄砲極関係か)	七月廿一日	松本弥平、齊岱三郎	肝入・孫太郎殿	状	1	破損甚、判読難
431				[書状](指出証状、請取申候)	八月十二日	斎岱三郎(印)	小川村肝入・孫太郎殿	状	1	
432				[書状下書き](私扱庄兵衛儀)	(近世)			状	1	
433				[書状](明治廿日、御願致度、布田辰之助衆江茂御願致)	十月十日	岩沼より・鈴木吉人	志賀村方・高橋孫太郎様	状	1	虫損甚
434	1			[包紙]	未十一月十九日	三瓶彦惣	志賀村長・高橋孫太郎様	状	1	
434	2			[書状](小川村分通帳余り二不分)	十一月十九日	丹吉蔵	孫太郎殿	状	1	
435				[書状下書き](当御村御百姓并山伏の件など)	(近世)			状	1	
436				[書状](岩沼方一件二付種々心配)	四月十九日	大三源之助	孫太郎殿	状	1	
437				[書状](当御村亀右衛門義、入作山一件)	三月廿日	小川村同・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	

志賀村関係資料目録

438				[書状](拙寺本寺北長谷村長谷寺和尚病気の件)	嘉永貳年三月三日	名取郡南方志賀村曹洞宗・洞林寺		状	1	
439				[書状](勇太小川村丑松宅二居候の件)	六月廿九日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
440				[書状](当内々申出候事、口上)	十月二日	清水彌兵衛	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	
441				[書状](小川村亀右衛門、入作畑井地付山金巻両の件)	三月十六日	小川村同・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
442				[書状](大ひなた一件之儀)	二月八日	長岡村方・四郎衛門、松之助	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
443	1			[書状](首尾可有之 別而相渡候事)	二月二日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿、同八十次殿(印)	状	1	
443	2			[書状](御別紙之通被仰付候ノ間早速相廻し申候)	二月三日	肝入・吉作	肝入・孫太郎様	状	1	
444				[領収証下書きか]	十二月七日			状	1	
445				[書状](写しか、小川村丑松、御吟味)	七月六日	大肝入・大友富蔵	肝入・八十郎殿、同六三郎殿ほか	状	1	
446				志賀村小前之者共大番前金村借用証文之事、金子借用証文之事	天保九年十二月	同村組頭亀吉ほか、長岡村肝入・長作、志賀村肝入・五郎衛門	大肝入・小野乙兵衛様	状	1	虫損甚
447				[書状](小川村丑松宅江四人之者共別紙以而)	七月	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
448				[書状](御用之儀有之候)	十二月廿二日	中山志津右衛門	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	
449				[書状下書き](洞林寺除地御義の件)	三月四日	肝入・五郎兵衛	大肝入・小野乙兵衛様	状	1	虫損甚
450				[書状](右洞林寺除地二、御百姓地の件)	嘉永貳年三月五日	志賀村肝入・五郎兵衛	大肝入・小野乙兵衛様	状	1	破損甚
451				[書状下書き](当御村庄兵衛儀柴田郡富沢村江之入会方々の件)	十二月十八日	孫太郎	大友富蔵様	状	1	
452				[書状](御地大日向山江入作衆方之儀)	七月十三日	小川村同・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
453				[書状](我等宅江罷出候儀について)	二月廿日	本郷武四郎、岩岡大三郎	肝入・孫太郎様	状	1	
454				[書状](添状、別紙之通相渡)	三月二日	岩沼郷・伝助	志賀村・孫太郎様	状	1	
455				[領収証か](安政二年、亀次、米、代金など)				状	1	虫損甚、判読難
456				乍恐名取郡志賀村御百姓申奉願候御事(控)	安政二年七月	地肝入・五郎兵衛、肝入・孫太郎	渡邊哲平様、高橋重三郎様、鈴木山之助様	状	1	虫損甚
457				[書状](志賀村山主獵師鉄砲扱売の件)	七月廿五日			状	1	
458				[断簡](前欠、金銭関係)	嘉永七年十一月六日	孫太郎	与八郎殿	状	1	
459				[書状](金銭関係か、破損のため判読難)	十二月八日	岩沼郷・大友七左衛門	志賀村之内・甚助殿	状	1	虫損甚、判読難
460				[書状](志賀村御百姓共母馬買入急無利足)	子ノ正月	志賀村組頭・甚助(印)、同・嘉蔵(印)、同・太蔵(印)、肝入・五郎兵衛(印)	大肝入・小野乙兵衛殿	冊	1	虫損甚

志賀村関係資料目録

461				[断簡](前欠、右金の件)	とら八月廿二日			状	1	前欠
462				[覚書](田畑書留などの下書きか)	(近世)			状	1	
463				[覚書](反故紙か)	(近代)			状	1	
464				名取南方志賀村肝入与頭奉願上候御事	文久三年四月	与頭・久米二郎ほか、肝入・孫太郎	大和田三郎兵衛様	状	1	
465				[書状](私扱小川村御百姓和四郎娘志のの件)	破損	小川村肝入・孫太郎	植松村肝入・六三郎殿	状	1	虫損甚、判読難
466				[村内勸貸付書上]	明治貳巳年四月十八日		御村御役人様	状	1	虫損甚
467				文久貳年より岩蔵寺修堂金勘定取立面附帳	文久貳年より			状	1	
468				[書状](右之通御代官等被御申聞 父馬壺疋)	正月廿九日	湯目幸太郎(印)	三浦佐十郎殿、佐藤半兵衛殿	状	1	
469	1			[覚書](金銭関係、金式円也 本家ノあさととの)	(明治九年旧三月廿一日)			状	1	
469	2			[覚書](金銭関係、金杏円也 おまつとの)	明治九年四月十日					
470				[書状](合三通、右之通指上申候間)	文久三年八月十三日	大肝入・大友富蔵(印)	与次右衛門様、兼次様	状	1	
471				岩蔵寺祠堂利足取立八百屋諸入料書附	文久元年十一月五日			状	1	
472				[覚書](金銭関係、金五円也)	(明治九年旧六月廿六日)			状	1	
473	1			[書状下書きか](永当荒地返など)	安政五年			状	1	虫損甚、473全体を束ねる
473	2			[書状](当荒地返し御世話被成下候義)	六月十四日	志賀村肝入・孫太郎	小川村肝入・八十郎様	状	1	
473	3			[書状](丑松等不待つ之義ハ追々吟味)	八月九日	小川村同・八十次	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
473	4			覚(前通り、御吟味の件)	八月七日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
474				覚(一 壺貫百三拾貳文 右之通御座候已上)	十月	植松村かちや・善五郎(印)	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
475				[書状](庄兵衛申出義について)	子ノ九月五日	(大友富蔵か)	肝入・孫太郎殿	状	1	
476				[書状](小川村亀右衛門志賀村庄兵衛願書相違御始末書の件)	八月廿三日	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	
477	1			駒口判(売買御役代、駒鹿毛四才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	477全体で一括
477	2			駒口判(売買御役代、駒青毛三才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	
477	3			駒口判(売買御役代、駒青毛三才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	
477	4			駒口判(売買御役代、駒鹿毛口才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	
477	5			駒口判(売買御役代、駒黒鹿毛四才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	
477	6			駒口判(売買御役代、駒青毛四才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	
477	7			駒口判(売買御役代、駒青毛四才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	

志賀村関係資料目録

477	8			駒口判(売買御役代、駒鹿毛四才)	慶応三年分	(印影薄く判読不可)		状	1	
477	9			駒口判(売買御役代、駒鹿毛三才)	慶応三年分	岩沼町御判肝入・孫三郎(印)		状	1	
477	10			駒口判(売買御役代、駒鹿毛三才)	慶応三年分	(印影薄く判読不可)		状	1	
477	11			駒口判(売買御役代、駒青毛二才)	慶応三年分	(印影薄く判読不可)		状	1	
477	12			駒口判(売買御役代、駒鹿毛三才)	慶応三年分	(印影薄く判読不可)		状	1	
477	13			駒口判(売買御役代、駒青毛三才)	慶応三年分	(印影薄く判読不可)		状	1	
477	14			駒口判(売買御役代、駒青毛三才)	慶応三年分	(印影薄く判読不可)		状	1	
477	15			入馬改判(駒青毛四才、翌年馬改之砌り買当)	慶応三年分	(印影薄く判読不可)		状	1	
478				〔書状〕(柴田富沢村江入作地、苜方致候の件)	子ノ六月	肝入・孫太郎	与頭・桑二郎殿、入作役・庄之助殿	状	1	虫損甚
479				〔書状〕(此段庄兵衛義富沢村之入作地之内の件)	子ノ六月	肝入・孫太郎	与頭・桑二郎殿	状	1	虫損甚
480				〔書状〕(御様庄兵衛之義馬草刈)	六月廿二日			状	1	
481	1			〔包紙〕(反故紙)				状	1	481全体を包む
481	2			十月廿日書上控(米川十左衛門請取人、高代金不納)	慶応三年九月七日			状	1	
481	3			〔書状〕(高代金米川十左衛門義、別紙調通り)	卯ノ七月二日	本間惣兵衛、清水甚左衛門	鈴木長之進様	状	1	
481	4			〔書状〕(取立上納の件)	卯ノ九月五日	大肝入・大友富蔵(印)	肝入・源三郎殿、検断・清太郎殿、孫太郎殿、本蔵殿	状	1	
481	5			〔書状〕(吟味事申付可候事)	九月四日	鈴基之進	南方・大肝入衆	状	1	
481	6			〔覚書〕(金銭関係)	卯ノ九月	馬生産方		状	1	
481	7			〔書状〕(嘉永六年、買馬代金拾四切不納有之分早速相納候様可仕旨)	慶応三年十月	名取南方志賀村・吉太郎	肝入・孫太郎殿	冊	1	虫損甚
482				〔覚書〕(金六切也 千太郎殿他)	(明治九年二月十二日)			状	1	
483				〔志賀村岩蔵寺利足計算書上〕	安政五年二月廿八日	肝入・孫太郎	岩蔵寺様	状	1	
484				〔断簡〕(後欠、入料の件、請取人)	(近世)	大友富蔵(印)	志賀村肝入・孫太郎殿	状	1	後欠
485	1			〔書状〕(首尾有之御引会可被指出候事)	七月廿三日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	485-2と一括
485	2			〔書状〕(如斯御郡奉行衆被仰聞候の件)	七月廿二日	村廉治、武律治、新英記	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
486				〔断簡〕(後欠、六月七日請取控 六月十日大和田様江惣吉を以進、名取南方岩沼町百姓儀兵衛并婿祐助同町御百姓与市三人二而、船岡様御家中清水録之殿より借用の件)	(近世)			状	1	後欠
487				〔断簡〕(後欠、岩蔵寺分、米など書留)	(近世)			状	1	後欠
488				〔断簡〕(後欠、小川村丑松一件について)	(近世)	志賀村同・孫太郎	小川村肝入・八十次様	状	1	後欠
489	1			〔書状〕(如斯御郡奉行衆被仰聞候間)	七月廿二日	村廉治、武律治、新英作	大肝入・大友富蔵殿	状	1	489全体を包む
489	2			〔書状〕(首尾有之御引会可被指出候事)	七月廿三日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
489	3			〔書状〕(入記、右通御指出、御吟味)	亥ノ六月	大肝入・大友富蔵(印)	英記様、律治様	状	1	

志賀村関係資料目録

490				[書状](合三通 右之通り指上申候間)	正月廿九日	大肝入・大友富蔵	九郎左衛門様	状	1	
491	1			[書状](名取郡志賀村之者共七人内母媽馬買金并父馬買金の件)	十二月	湯目幸三郎(印)	御代官衆、御郡方横目衆、馬請合方横目衆御同人衆	状	1	491全体を包む
491	2			[書状](如此御郡部凝集御下知判被相出候間)	十二月十五日	三佐十郎、佐齊兵衛	大肝入・大友富蔵殿	状	1	
491	3			[断簡](前欠 此段相達申候以上)	三月	三浦佐十郎、佐藤齊兵衛		状	1	前欠
491	4			[志賀村馬買入関係綴](名取南方志賀村媽馬買入金)	天保十年九月		小野乙兵衛殿	状	1	虫損甚
492				[断簡](馬買入関係か)	二月二日	佐重兵衛、三佐十郎		状	1	後欠
493				[領収証か](覚 金壹切四分)	十二月廿三日	丑松		状	1	
494				[書状](萩葛もへ□□□□取立可仕段□□合仕候処此度葛)	七月十五日	肝入・孫太郎		状	1	虫損
495	1			[書状](柴田郡富沢村二而取押指留置)	いノ八月廿二日	柴品方大肝入・大沼十郎右衛門(印)	鉄之助様	状	1	495全体を包む
495	2	1		[書状](新三郎親類之内言人并村改二付引除の件)	二月廿五日	検断・源三郎(印)	大肝入・大友富蔵殿	状	1	295-2-2を包む
495	2	2		[断簡](後後欠、右之通申出候処右大三郎数日被留置候而ハ)	(近世)			状	1	
495	3			[書状](岩沼南町御百姓庄三郎召仕大三郎と申者の件)	亥ノ九月	検断・源三郎(印)、肝入・伊口(印)	大肝入・大友富蔵殿	状	1	虫損甚
495	4			[断簡](前欠、庄三郎親類の件)	同年同月	大肝入・大友富蔵	与次右衛門様	状	1	
495	5			[書状](八月九日附ヲ以て御打合仕置候処)	九月十八日	与次右衛門	鉄之助様	状	1	
495	6			[書状](此段被相渡候間最初方之品物委曲可申候事)	八月廿三日	大肝入・大友富蔵	肝入・伊吉殿、検断・源三郎殿	状	1	
495	7			[書状](如此御郡奉行衆被仰聞候処)	八月	岡与次右衛門、草鉄之助	柴田大肝入・大沼十郎右衛門殿(印)、名取同・大友富蔵殿(印)	状	1	
495	8			名取南方岩沼町御百姓庄三郎奉願上候御事	文久三年九月	右・庄三郎(印)	肝入・伊吉様殿、検断・源三郎殿	状	1	
495	9			[書状](右之通岡与次右衛門御申聞之処大三郎と申者の件)	亥ノ七月廿八日	遠江守(印)	岡与次右衛門、草刈鉄之助	状	1	
496				[覚書](記 九月六日 一手形 請取 代式百五拾文払等 金銭関係か)	(近世)			状	1	
497				[書状](一御手形式切也 一代巻貴文 右之通受け渡取申候)	十月九日	小川村肝入・新三郎(印)	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
498				[覚書](畑代式百文 三郎平 同式百文 利惣治等)	(近世)			状	1	
499				[覚書](七月廿一日 □□安吉 一式百七拾七文等)	(近世)			状	1	破損甚
500				[断簡](後欠、名取郡志賀村御百姓庄兵衛儀、富沢村野山へ先年方入合二草刈方仕来)	(近世)			状	1	後欠
501				[書状下書き](如斯申出孫太郎達の件)	亥ノ六月廿九日	大肝入・大友富蔵	肝入・伊吉殿、検断・与右衛門殿	状	1	
502				[書状](手形八切、右之通請取)	二月廿八日	大沼新之助	普門寺	状	1	
503				[断簡](後欠、志賀村百姓卯之助男子秀治義)	(近世)			状	1	後欠、破損甚
504				覚(一口代式百文 嘉蔵 一同式百文 茂左衛門他)	七月十四日			状	1	破損甚、判読難
505	1			[書状](此通大肝入申遣候処)	八月拾月	岡与次右衛門	草刈隆之介殿	状	1	505全体を束ねる

志賀村関係資料目録

505	2			〔書状〕(苜場所境の件)	文久三年八月	大肝入・大友富蔵(印)	与次右衛門様	状	1	
505	3	1		〔紙帯〕(名取郡方岩沼町肝入様江申渡紙面)	(近世)				1	505-3-2を束ねる
505	3	2		名取南方岩沼町御百姓庄三郎奉申上候御事	文久三年七月	右・庄三郎(印)	肝入・伊吉殿、検断・与右衛門殿	状	1	
505	4	1		〔紙帯〕(名取南方志賀村肝入組頭申出紙面)	(近世)				1	505-4-2を束ねる
505	4	2		名取南方志賀村肝入与頭申上候御事	文久三年七月	与頭・久米太郎ほか、肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
506	1			〔断簡〕(前後欠、庄兵衛申出、入会苜方の件)	(近世)			状	1	506全体を束ねる、前後欠
506	2			〔書状〕(庄兵衛申出義について、指添此段申上御座候以上)	子ノ八月四日	柴田北方大肝入・大友富蔵	莫記様	状	1	
506	3			〔書状〕(御付衆之件ヲ御吟味)	八月十二日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
506	4			〔断簡〕(前後欠、苜方仕候二付、何方之分苜方致)	(近世)			状	1	前後欠、506-1と同文書か
506	5			〔書状〕(此度柴田同郡より申来の件、吟味)	子ノ七月三日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
506	6			〔書状〕(柴田北方大肝入申状、草飼山双方申会苜衆の件)	子ノ八月十一日	目九郎左衛門、新莫記	大肝入・大沼市左衛門殿、同・大友富蔵殿	状	1	
506	7			〔書状〕(御別紙之通先年より之入会と受不相成、庄兵衛刈草一件よりほか)	子ノ七月廿九日	大肝入・大友富蔵	大肝入・大沼壱左衛門様	状	1	
506	8			〔書状〕(此通名取同郡より文にて申来二而折入吟味)	子八月朔日	大沼壱左衛門	甚之助殿	状	1	
506	9			〔書状〕(庄兵衛儀者地付山之外相野山へ手入不為致様被成下度)	子ノ七月二日	大肝入・大沼壱左衛門	大友富蔵様	状	1	
506	10	1		〔紙帯〕(写し、富沢村肝入奉申出紙面)	(近世)				1	506-10全体を束ねる
506	10	2		〔書状〕(先日中御打合仕候私扱庄兵衛儀其御扱富沢村江入作持高之内荒所之代草刈)	六月廿日	志賀村肝入・孫太郎	富沢村肝入・甚兵衛様	状	1	
506	10	3		〔書状〕(柴田郡富沢村へ入作名取郡志賀村庄兵衛殿壱月十四日出入作衆前之地)	元治元年七月二日	富沢村与頭・勇助、同同・勘兵衛、同仮肝入甚兵衛	大肝入・大沼壱左衛門殿	状	1	
506	11	1		〔紙帯〕(志賀村肝入等申出紙面)	(近世)				1	506-11全体を束ねる
506	11	2		乍恐名取郡南方志賀村御百姓庄兵衛口上書ヲ以奉申上候已上	元治元年六月	御百姓・庄兵衛、親類組合・寺治	肝入・孫太郎殿	冊	1	
506	11	3		〔書状〕(御扱御百姓庄兵衛殿、当地地付山へ立入、前置の件、吟味被成度)	子ノ六月廿三日	富沢村仮肝入・甚兵衛	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
506	12	1		〔紙帯〕(富沢村肝入等返々申出紙面)	(近世)				1	506-12-2を束ねる
506	12	2		〔書状〕(庄兵衛、先年より入会二草苜方仕末の件)	(近世)	富沢村与頭・勇助、同同・勘兵衛、同仮肝入甚兵衛	大肝入・大沼壱左衛門殿	冊	1	
507				〔借用証文か〕(飢饉關係か、破損のため判読難 一金壹分判金三切也諸上納為喰統之〔〕美正二御座候但御返上之儀ハ米夏大麦を以)	天保九年十二月		太口□□様	状	1	破損甚、判読難
508				〔断簡か〕(名取郡岩沼町御百姓庄三郎江仕大三郎ら申、以下欠)	(近世)			状	1	後欠か
509				〔書状か〕	九月十二日			状	1	
510				〔断簡〕(書状袖部分のみ)	子ノ六月廿二日	富沢村仮肝入・甚兵衛	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	後欠
511	1			〔書状か〕(破損のためほぼ欠損、内容判読不可)	子ノ三月十日			状	1	511-2を包む、破損甚、判読難
511	2			〔書状〕(懐妊之儀ハ私方ニおゐて近日相改)	三月九日	赤子制道役・弥次右衛門	肝入・孫太郎様	状	1	破損甚

志賀村関係資料目録

512				〔請取証〕一杭 七本 右之通請取申候以上)	午ノ七月廿六日	高沢口治(印)	志賀村肝入・五郎兵衛殿	状	1	
513				〔紙帯か〕(元治元年草苺一件御仕末の件)	(近世)			状	1	
514				〔断簡〕(書状袖部分のみ)	(近世)	大肝入・大友富蔵(印)	志賀村肝入・孫太郎殿		1	後欠
515				〔紙帯か〕(志賀村庄兵衛富沢村持山へ立入苺方の件)	(近世)				1	
516				〔紙帯か〕(文久三年岩沼町馬喰庄三郎召仕大草刈方致候二付御吟味巻)	(近世)				1	
517				〔断簡か〕(此通り申来候間庄兵衛申口口為可被申候事)	(近世)				1	前後欠か
518				〔紙帯か〕(元治元年草苺一件御吟味御指図罷成候巻)	(近世)				1	
519				〔断簡〕(左之通被申候内弥借用致候分二而)	(近世)			状	1	後欠、破損甚、判読難
520				〔断簡〕(相加買入可様無御座候間)	(近世)			状	1	前後欠、519と同文書か、破損甚、判読難
521				〔紙帯か〕(文久三年岩沼町馬喰庄三郎召仕大草刈間敷候二付御吟味巻)	(近世)				1	
522				〔覚書〕(一巻人 直治 等々四人、破損のため判読難)	安政〇年十一月十四日			状	1	破損甚、判読難
523				〔書状〕(拾巻袋之内私扱分四包残七袋也)	未ノ十二月朔日	北方	南方様	状	1	
524				〔書状〕(当村蓮花寺銭別右被成下候付金代明九ツ持参)	十月八日	小川村肝入・新之助	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
525				〔書状〕(御附札之通精撰之上上納の件)	未ノ十二月朔日	大友新七		状	1	
526	1			〔書状〕(庄兵衛殿富沢村江先般之通立入草苺方の件)	子ノ十二月廿一日	大肝入・大沼十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	526全体を束ねる
526	2			〔書状〕(志賀村御百姓庄兵衛儀柴田郡富沢村江草飼入会之儀)	子ノ八月十六日	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
526	3			〔書状〕(此通又々申来候間庄兵衛心得之通相扱兼候由)	子ノ十二月廿二日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
526	4			〔書状〕(先般申達入会苺方為致之儀取扱の件)	丑ノ三月三日	大肝入・大友富蔵	大肝入・大沼十郎左衛門	状	1	
526	5			〔覚書〕(尚以当正月中御定付被仰下候紙面も一同相添除申達候間此段も申付候以上)	(近世)			状	1	
526	6			〔書状〕(志賀村庄兵衛儀御扱富沢村江草飼入合之儀)	子ノ十二月十九日	大肝入・大友富蔵	大肝入・大沼十郎左衛門	状	1	
526	7			〔書状〕(如斯同役方申来候間其村より申出候紙面相添申候由)	子ノ八月五日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
526	8			〔書状〕(先巻取合吟味有之御申候事)	子ノ七月廿四日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
526	9			〔書状〕(当御百姓庄兵衛儀、柴田郡富沢村江草飼入合苺是迄之通刈仕候様御吟味被成下敷)	十二月十八日	肝入・孫太郎	大肝入・大友富蔵様	状	1	
526	10			〔書状か〕(後欠か、左之通被仰聞致承知富沢村尚以吟味承届申候所)	(近世)		御代衆様へ	状	1	後欠か
526	11			〔書状〕(前欠、御取合別而申出候而先程之通賤敷入合苺方二相成候様)	子ノ八月五日	大肝入・大沼十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	前欠
526	12			〔書状〕(此度又々来り而入会苺方の件)	子ノ十一月廿九日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
526	13			〔書状〕(志賀村御百姓庄兵衛儀当郡富沢村地山へ草飼入会苺之儀)	子ノ十一月廿八日	大肝入・大沼十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	
526	14			〔書状〕(志賀村庄兵衛草飼入会苺方之為)	正月	大肝入・大沼十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	
526	15			〔書状〕(此通り申来之間庄兵衛申請の件)	正月廿七日	大肝入・大友富蔵	肝入・孫太郎殿	状	1	
526	16			〔書状〕(入会苺方之儀、吟味)	正月廿一日	大肝入・大沼十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	

志賀村関係資料目録

526	17			[書状](御せ付義申達の件)	子十二月	大肝入・大沼 十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	
526	18			[書状](柴田郡富沢村野山草飼之場所先年名 取志賀村御百姓庄兵衛儀入会蒞仕末之所の 件)	子ノ十二月十 九日	富沢村肝入・ 甚兵衛	大肝入・大沼 十郎左衛門様	状	1	
526	19			[書状](昨十九日志賀村より申出の件、入作入 会)	十二月廿日	大肝入・大友 富蔵	十郎左衛門様	状	1	
526	20			[書状](先達取合吟味の件)	子ノ七月廿四 日	大肝入・大友 富蔵	肝入・孫太郎 殿	状	1	
526	21			[書状](右之通富沢村肝入申聞、御吟味中二 て)	子ノ七月廿三 日	大肝入・大沼 十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	
526	22			[書状](富沢村草飼野山へ久敷志賀村御百姓 庄兵衛殿告人草刈仕来候処)	子ノ七月廿三 日	大肝入・大沼 十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	
527				[書状](破損のため内容判読不可 其御村 留 治 幸八 運蔵等)	(近世)	志賀村肝入・ 五郎兵衛殿	小川村・常光 院	状	1	破損甚、判読難
528				[書状](入記、一通)	七月十九日	宮沢左守(印)		状	1	破損甚、判読難
529				[書状](岩蔵寺様祠堂口口面附)	十一月五日	長蔵(印)	肝入様	状	1	破損甚
530				[書状](当租税、別而金入請の件)	未十二月朔日	新藤権少属	南北・郡長へ	状	1	
531	1			[包紙か](反故紙か 志賀村御蔵入御地当御 田地 口御改野帳 肝入孫兵衛等)	(近世)				1	531全体を包む
531	2			[書状下書きか](右之通書上仕候以上 地肝 入 勇五郎)	慶応三年八月	地肝入・勇五 郎	大肝入・大友 富蔵殿	状	1	破損甚、判読難
531	3			[紙片](書状の一部か、内容判読不可)	(近世)				1	破損甚、判読難
531	4			[紙片](書状の一部か、内容判読不可 木口文 口口様御知行)	(近世)				1	破損甚、判読難
532				[断簡](後欠、八巻仲蔵様今廿六日庄蔵娘当 春私屋敷二而相渡不申)	(近世)			状	1	後欠
533				[書状](如此申来候間別紙)	(近世)	佐々富蔵外一 名	小野乙兵衛殿		1	
534				[覚書](米八斗五升 貳百廿四文 新米貳升八 夕三才)	(近世)			状	1	
535				[覚書](金銭関係か、破損のため内容判読難 百銭 百七十口文貳百文)	(近世)			状	1	破損甚、判読難
536				[覚書](破損のため内容判読不可 七月廿口 日納等)	(近世)			状	1	破損甚、判読難
537	1			[包紙]	(近世)	御師・三日市 幸次郎	志賀村肝煎・ 孫太郎様		1	537-2を包む
537	2			[書状](御初穂壹貫五十一文被献目出度致 神明候 如御嘉例御祈禱)	(近世)			状	1	破損甚、判読難
538				[書状](山立獵師鉄砲極の件)	丑ノ四月七日	大肝入・大友 富蔵(印)	肝入・孫太郎	状	1	
539				[断簡](後欠、鉄砲板御判極関係)	(近世)		忠吉殿	状	1	後欠
540				[断簡](書状袖部分のみ)	(近世)	志賀村同・孫 太郎	北目村肝入・ 本郷新四郎様	状	1	後欠
541				[断簡](書状袖部分のみ)	(近世)	菊地小右衛門	志賀村肝入・ 孫太郎様	状	1	後欠
542				[断簡](蓮花寺様)	(近世)			状	1	前後欠か
543				[断簡](書状袖部分のみ)	(近世)	八十治	孫太郎様	状	1	裁断されている可能性有
544				[紙片](書状の一部か、内容判読不可)	(近世)				1	
545	1			[書状](如斯柴田北方大肝入申聞候処 先年 分形合遣申立候 草飼山、譲渡の件)	子ノ八月十一 日	岡九郎左衛 門、新莫記	大肝入・大沼 十郎左衛門 殿、同・大友 富蔵殿	状	1	545全体を束ねる
545	2			[書状](此進柴田同役方 申来候間当中御吟味 可被申聞候事)	子ノ七月二日	大肝入・大友 富蔵	肝入・孫太郎 殿	状	1	
545	3			[書状](此通名取目付より申来)	子ノ八月朔日	大肝入・大沼 十郎左衛門	肝入・甚兵衛 殿	状	1	
545	4			[書状](庄兵衛、入会蒞方持起しの件)	子ノ八月四日	柴田北方大肝 入・大沼十郎 左衛門(印)	莫記様	状	1	

志賀村関係資料目録

545	5			[書状](庄兵衛刈草事件)	子ノ七月廿九日	大肝入・大友富蔵	大肝入・大沼十郎左衛門様	状	1	
545	6			[書状下書きか](庄兵衛儀、地付山之外相体山へ手入不為致様被成下敷度品々別紙之通)	子ノ七月十二日	大肝入・大沼十郎左衛門	大友富蔵様	状	1	
545	7			[書状下書きか](志賀村庄兵衛儀富沢村入作百姓之由)	子ノ六月廿九日	大肝入・大友富蔵	大肝入・大沼十郎左衛門様	状	1	
545	8	1		[紙帯](志賀村肝入等近々申出紙面)	(近世)				1	545-8-2を束ねる
545	8	2		名取郡南方志賀村御百姓庄兵衛口上書を以申上候御事	元治元年七月	庄兵衛(印)、親類組合・泉次(印)ほか	肝入・孫太郎殿ほか	冊	1	
545	9	1		[紙帯](富沢村肝入等近々申出候紙面)	(近世)				1	545-9-2を束ねる
545	9	2		[書状](庄兵衛義、柴田郡富沢村野山江先年より入作、草飼苜方仕来候之處)	元治元年八月	富沢村与頭・勇助(印)、同勤兵衛(印)、同仮肝入・甚兵衛(印)	大肝入・大沼十郎左衛門殿	冊	1	
545	10	1		[紙帯](富沢村肝入等申出候紙面)	(近世)					545-10全体を束ねる
545	10	2		[書状](富沢村入作、志賀村御百姓庄兵衛、入会草苜の件)	元治元年七月二日	富沢村与頭・勇助(印)、同勤兵衛(印)、同仮肝入・甚兵衛(印)	大肝入・大沼十郎左衛門殿	冊	1	
545	10	3		[書状](先日中御打合仕候私扱庄兵衛儀、御扱富沢村江入作持高之内の件)	六月廿八日	志賀村肝入・孫太郎	富沢村肝入・甚兵衛様	状	1	
545	11	1		[紙帯](志賀村肝入孫太郎等申出候紙面)	(近世)				1	545-11全体を束ねる
545	11	2		[書状](庄兵衛、入会草苜の件)	子ノ六月廿三日	富沢村肝入・甚兵衛	志賀村肝入・孫太郎様	状	1	
545	11	3		名取郡南方志賀村御百姓庄兵衛口上書を以左二申上候御事	元治元年六月	庄兵衛(印)、親類組合・泉次(印)ほか	肝入・孫太郎殿ほか	冊	1	
546				[紙片](書状の一部か、内容判読不可)	(近世)				1	
547				[漢詩](山嵐留松、山水流月)	(近世)				1	破損甚、判読難
548				[紙片](借用証文の一部 巻分判金三切也)	(近世)				1	前後欠、破損甚
549				[紙片](書状の一部か、内容判読不可 長岡村肝入兵作)	(近世)				1	破損甚、判読難
550				[紙片](書状の一部か、内容判読不可)	(近世)				1	破損甚、判読難
551				[紙片](書状の一部か、人名など 三郎平、惣吉、庄治、卯ノ助)	(近世)				1	破損甚、判読難
552				[紙片](書状の一部か、人名など 鶴松義手致 口月十八口志賀村卯之助等)	(近世)				1	破損甚、判読難
553				[紙片](借用証文の一部 明治九年[]金口口也)	(近世)				1	前後欠、破損甚
554				[紙片](書状の一部か、内容判読難 御歩目書損御糺之上口月八日)	(近世)				1	破損甚、判読難
555				[紙片](書状の一部か、奥人名部分一部 請合人肝入五郎兵衛等)	(近世)				1	破損甚、判読難
556				[覚書](金銭関係 二十銭、壹銭 十銭等 右金請取口)	(近世)				1	破損甚、判読難